

**令和2年度
弘前大学に関する卒業生アンケート
集計結果**

令和2年度弘前大学に関する卒業生アンケート 集計結果

1. アンケートの調査目的

本学卒業生の学生生活への満足度や学修成果を把握し、教育に関する内部質保証、教育のさらなる改善に役立てることを目的として実施した。

2. アンケート項目

巻末に掲載

3. 調査対象

(1) 旧カリキュラム学生対象

平成30年9月～令和2年3月卒業生の内、平成27年度以前の入学者（旧カリキュラム学生）を対象として調査

(2) 新カリキュラム学生対象

令和2年3月卒業生の内、平成28年度以降の入学者（新カリキュラム学生）を対象として調査

4. 実施方法

(1) 旧カリキュラム学生対象

4月下旬～7月初旬をアンケート調査期間として、4月下旬にアンケート依頼はがきを郵送し、Webアンケートシステム「Lime Survey」を利用して実施。

(2) 新カリキュラム学生対象

7月上旬～8月中旬をアンケート調査期間として、7月上旬にアンケート依頼はがきを郵送し、Webアンケートシステム「Lime Survey」を利用して実施。

5. 集計結果

回収率：10.1%（269件／2,665件）

[内訳] 旧カリキュラム学生対象：8.8%（138件／1,564件）

新カリキュラム学生対象：11.9%（131件／1,101件）

6. その他

アンケートの集計結果については、各対象部局にて分析・検証し、教育委員会において報告する。

令和2年度 弘前大学に関する卒業生アンケート

I はじめに基本事項についてお聞きします。

問1 卒業年次をお知らせください。

	1.平成30年 9月	2.平成31年 3月	3.令和元年 9月	4.令和2年 3月	合計
人文学部	0	33	1	2	36
教育学部	1	28	1	1	31
医学部医学科	0	8	0	10	18
医学部保健学科	0	18	1	0	19
理工学部	0	20	0	0	20
農学生命科学部	0	13	1	0	14
合計	1	120	4	13	138

問2 所属していた学部・学科をお知らせください。

人文学部	1. 人間文化課程	2. 現代社会課程	3. 経済経営課程	合計
	11	20	5	36

教育学部	4. 学校教育教員養成課程	5. 養護教諭養成課程	6. 生涯教育課程	合計
	15	5	11	31

医学部	7. 医学科					
	18					
	8. 看護学専攻	9. 放射線技術科学専攻	10. 検査技術科学専攻	11. 理学療法学専攻	12. 作業療法学専攻	合計
	9	3	1	5	1	19

理工学部	13. 数理科学科	14. 物理科学科	15. 物質創成化学科	16. 地球環境学科	17. 電子情報工学科	18. 知能機械工学科	合計
	6	0	0	6	3	5	20

農学生命科学部	19. 生物学科	20. 分子生命科学科	21. 生物資源学科	22. 園芸農学科	23. 地域環境工学科	合計
	3	3	1	3	4	14

問3 現在の職業（業種）をお知らせください。

	1. 農業・林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建設業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業
人文学部	0	0	0	0	1	0	2	1
教育学部	0	0	0	0	2	0	1	0
医学部医学科	0	0	0	0	0	0	0	0
医学部保健学科	0	0	0	0	1	0	0	0
理工学部	0	0	0	1	3	0	2	0
農学生命科学部	0	0	0	1	0	0	1	0
合計	0	0	0	2	7	0	6	1

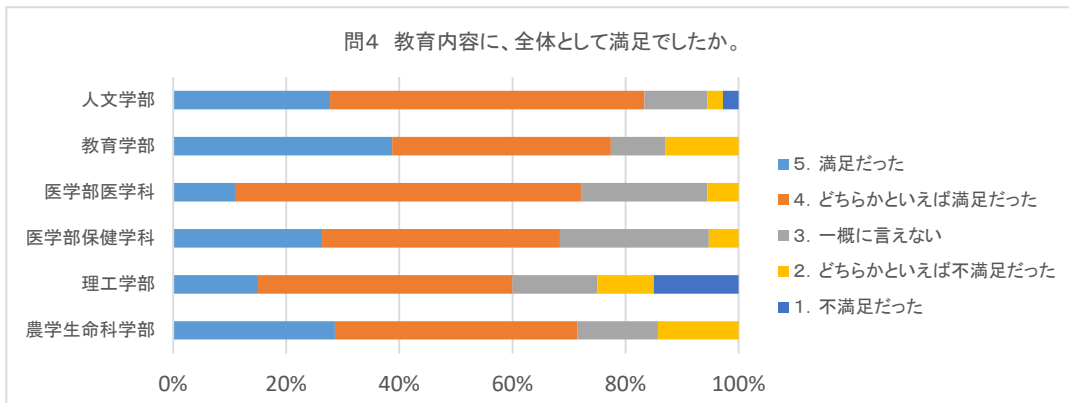
	9. 卸売業、小売業(店員含む)	10. 金融業、保険業	11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉
人文学部	4	2	1	0	1	0	3	2
教育学部	0	2	0	0	1	0	11	1
医学部医学科	0	0	0	0	0	0	0	18
医学部保健学科	0	0	0	0	0	0	0	15
理工学部	0	1	0	0	0	0	1	0
農学生命科学部	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	5	1	0	2	0	15	36

	17. 複合サービス事業	18. サービス業(他に分類されないもの)	19. 公務	20. アルバイト・フリーター	21. 無職・家事手伝い	22. その他	合計
人文学部	1	2	9	3	1	3	36
教育学部	1	0	4	1	0	7	31
医学部医学科	0	0	0	0	0	0	18
医学部保健学科	0	0	2	0	0	1	19
理工学部	0	0	2	0	2	8	20
農学生命科学部	0	1	4	1	2	4	14
合計	2	3	21	5	5	23	138

II 在学中の弘前大学での教育や学生支援についてお聞きます。

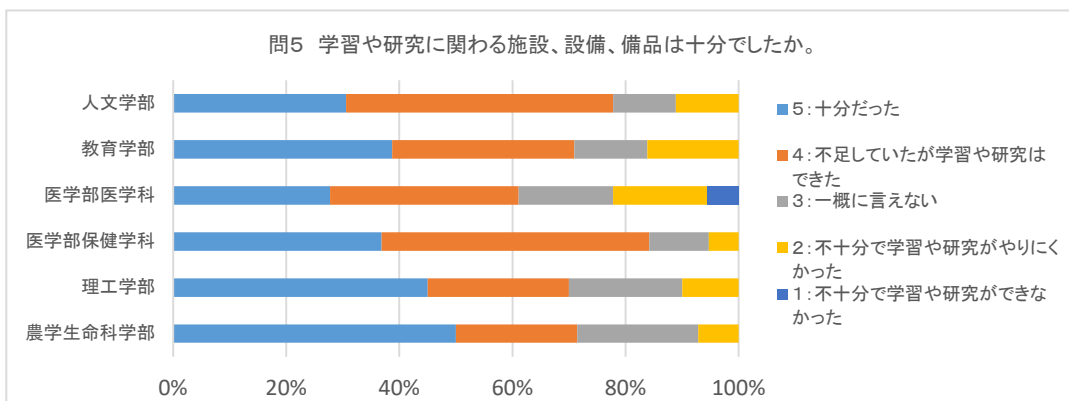
問4 教育内容に、全体として満足でしたか。

	5. 満足だった	4. どちらかといえば満足だった	3. 一概に言えない	2. どちらかといえば不満足だった	1. 不満足だった
人文学部	10	20	4	1	1
教育学部	12	12	3	4	0
医学部医学科	2	11	4	1	0
医学部保健学科	5	8	5	1	0
理工学部	3	9	3	2	3
農学生命科学部	4	6	2	2	0
合計	36	66	21	11	4



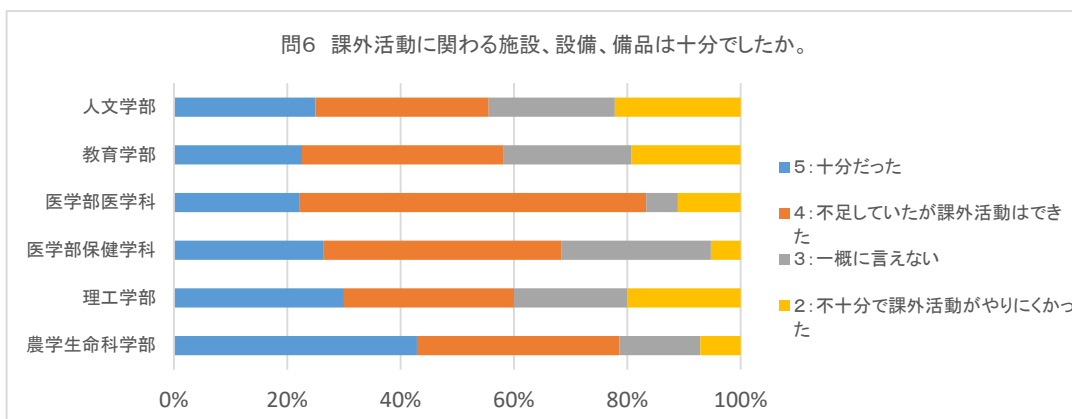
問5 学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	5 : 十分だった	4 : 不足していたが学習や研究はできた	3 : 一概に言えない	2 : 不十分で学習や研究がやりにくかった	1 : 不十分で学習や研究ができなかった
人文学部	11	17	4	4	0
教育学部	12	10	4	5	0
医学部医学科	5	6	3	3	1
医学部保健学科	7	9	2	1	0
理工学部	9	5	4	2	0
農学生命科学部	7	3	3	1	0
合計	51	50	20	16	1



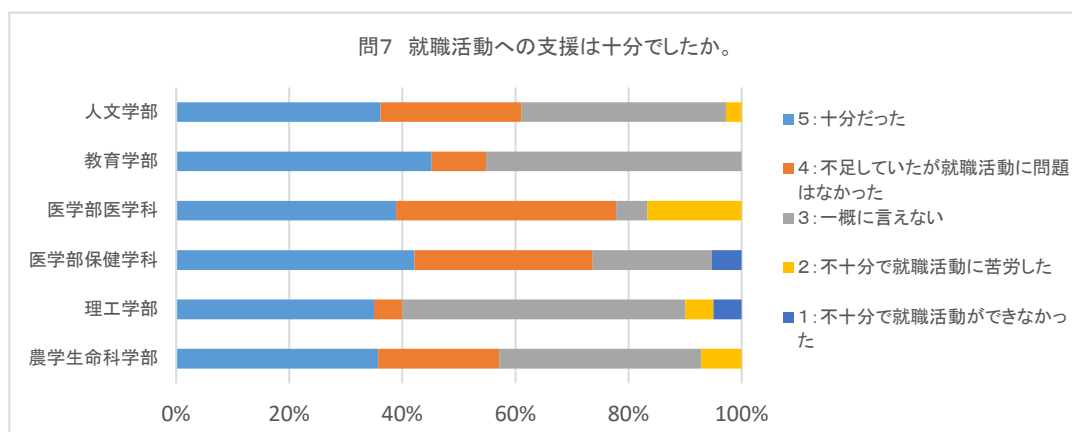
問6 課外活動に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	5：十分だった	4：不足していたが課外活動はできた	3：一概に言えない	2：不十分で課外活動がやりにくかった	1：不十分で課外活動ができなかった
人文学部	9	11	8	8	0
教育学部	7	11	7	6	0
医学部医学科	4	11	1	2	0
医学部保健学科	5	8	5	1	0
理工学部	6	6	4	4	0
農学生命科学部	6	5	2	1	0
合計	37	52	27	22	0



問7 就職活動への支援は十分でしたか。

	5：十分だった	4：不足していたが就職活動に問題はなかった	3：一概に言えない	2：不十分で就職活動に苦労した	1：不十分で就職活動ができなかった
人文学部	13	9	13	1	0
教育学部	14	3	14	0	0
医学部医学科	7	7	1	3	0
医学部保健学科	8	6	4	0	1
理工学部	7	1	10	1	1
農学生命科学部	5	3	5	1	0
合計	54	29	47	6	2

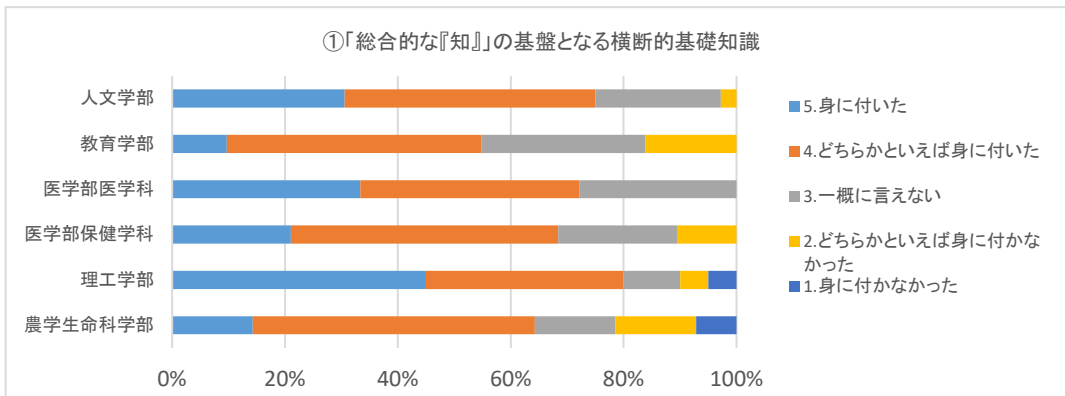


Ⅲ 学生生活で感じたこと、身についたと思うことについてお聞きます。

問 8 弘前大学では、平成23年度に、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する旨の方針を明確にしました。それらは身に付いたと思われますか。

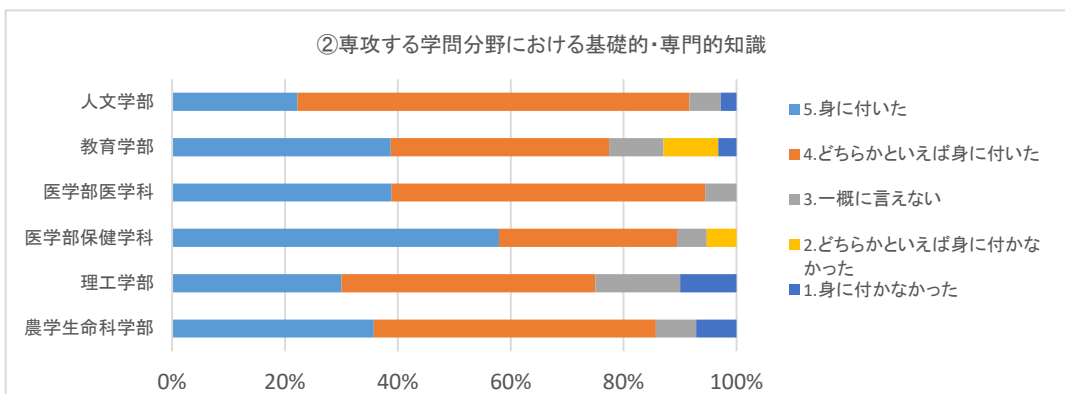
①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	11	16	8	1	0
教育学部	3	14	9	5	0
医学部医学科	6	7	5	0	0
医学部保健学科	4	9	4	2	0
理工学部	9	7	2	1	1
農学生命科学部	2	7	2	2	1
合計	35	60	30	11	2



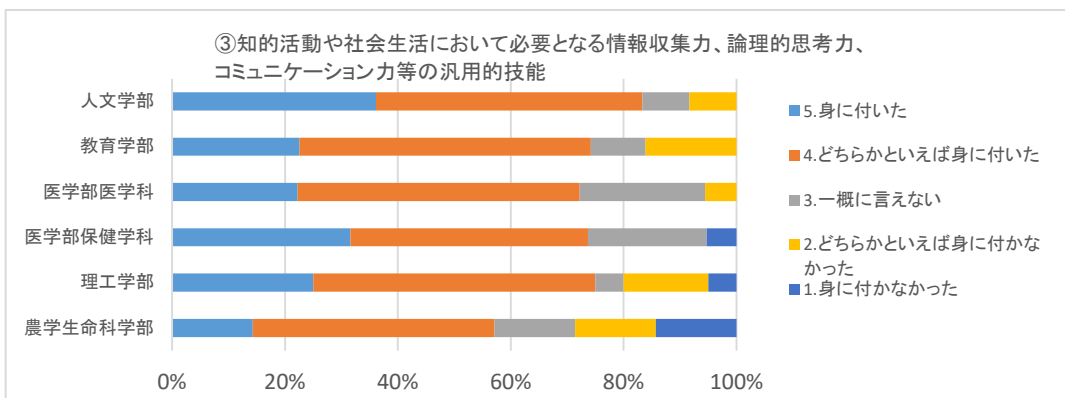
②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	8	25	2	0	1
教育学部	12	12	3	3	1
医学部医学科	7	10	1	0	0
医学部保健学科	11	6	1	1	0
理工学部	6	9	3	0	2
農学生命科学部	5	7	1	0	1
合計	49	69	11	4	5



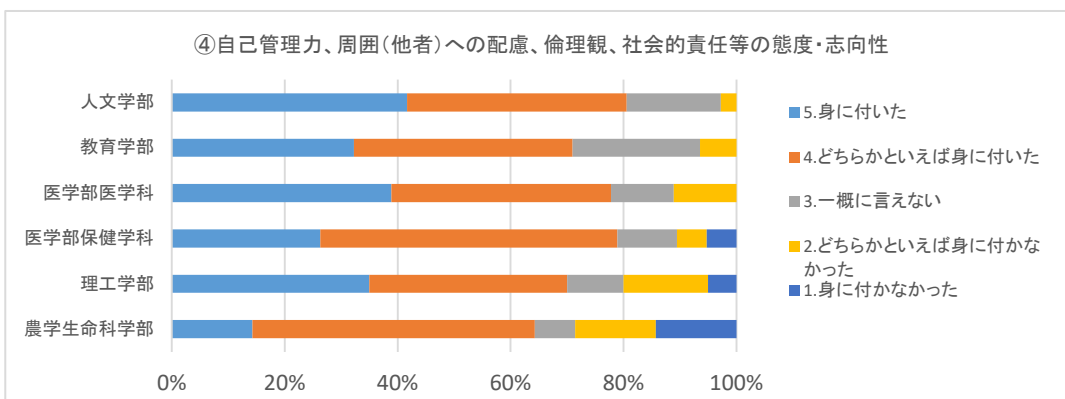
③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	13	17	3	3	0
教育学部	7	16	3	5	0
医学部医学科	4	9	4	1	0
医学部保健学科	6	8	4	0	1
理工学部	5	10	1	3	1
農学生命科学部	2	6	2	2	2
合計	37	66	17	14	4



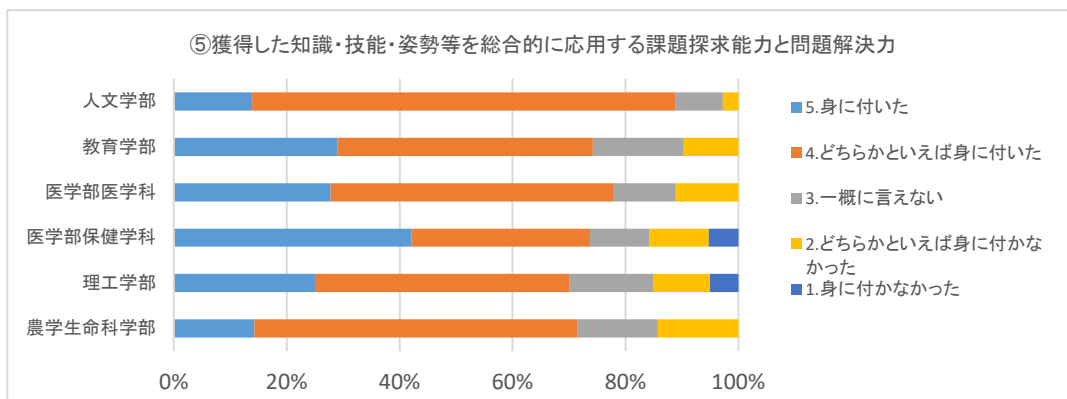
④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	15	14	6	1	0
教育学部	10	12	7	2	0
医学部医学科	7	7	2	2	0
医学部保健学科	5	10	2	1	1
理工学部	7	7	2	3	1
農学生命科学部	2	7	1	2	2
合計	46	57	20	11	4



⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

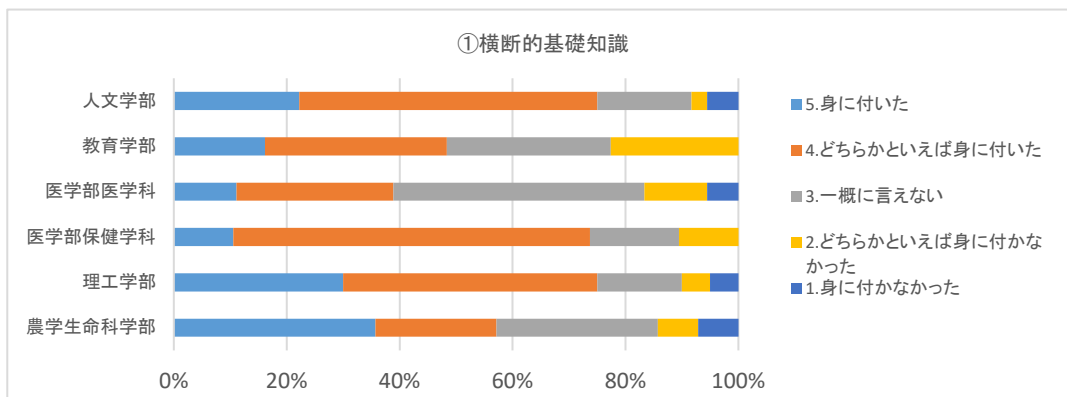
	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	5	27	3	1	0
教育学部	9	14	5	3	0
医学部医学科	5	9	2	2	0
医学部保健学科	8	6	2	2	1
理工学部	5	9	3	2	1
農学生命科学部	2	8	2	2	0
合計	34	73	17	12	2



問9 21世紀教育科目の目的は、「総合的な『知』の基盤となる横断的基礎知識の充実・向上を図り、幅広く教養及び人間性・社会性を涵養するため、多様な学習歴を持つ学生の基礎学力の向上を図る」ことでした。それらは身に付いたと思われますか。

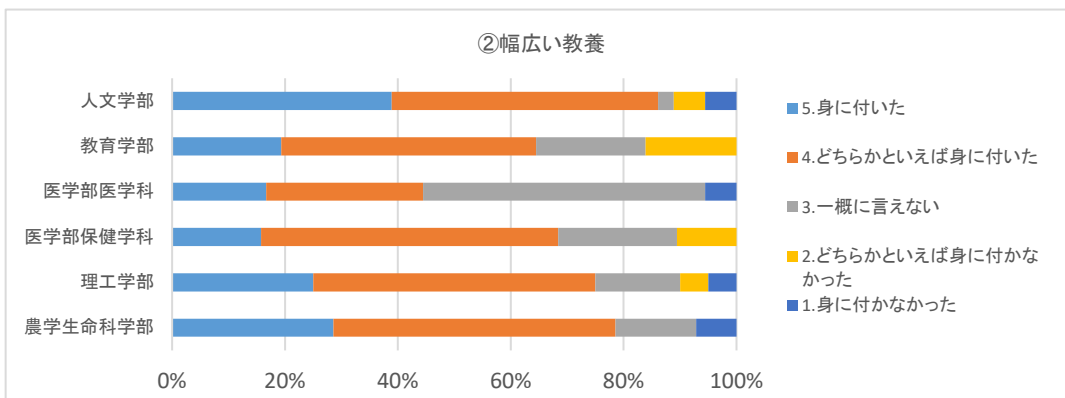
①横断的基礎知識

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	8	19	6	1	2
教育学部	5	10	9	7	0
医学部医学科	2	5	8	2	1
医学部保健学科	2	12	3	2	0
理工学部	6	9	3	1	1
農学生命科学部	5	3	4	1	1
合計	28	58	33	14	5



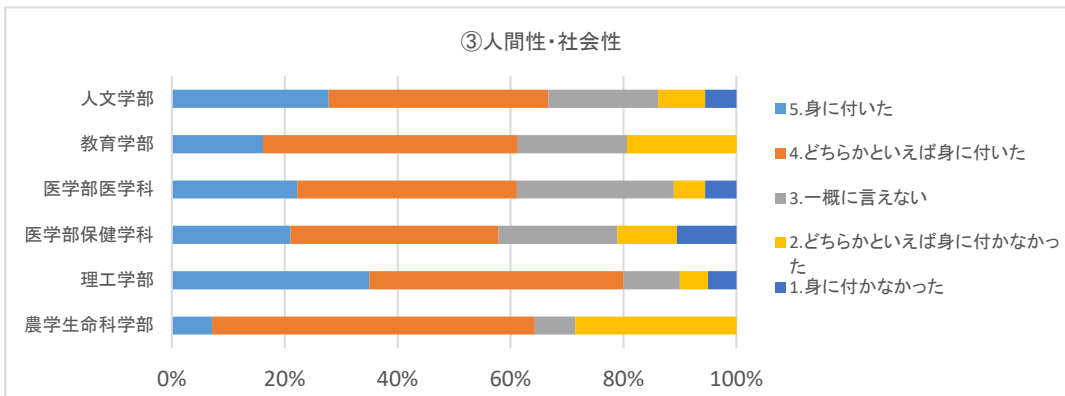
②幅広い教養

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	14	17	1	2	2
教育学部	6	14	6	5	0
医学部医学科	3	5	9	0	1
医学部保健学科	3	10	4	2	0
理工学部	5	10	3	1	1
農学生命科学部	4	7	2	0	1
合計	35	63	25	10	5



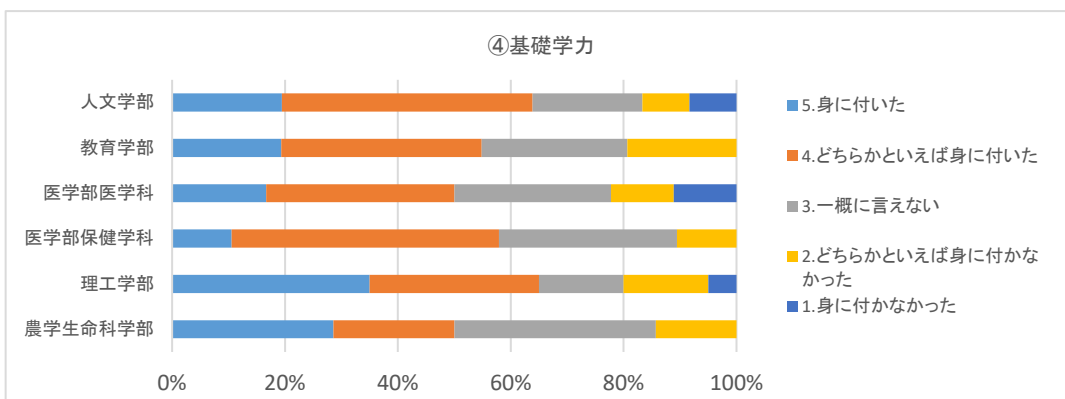
③人間性・社会性

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	10	14	7	3	2
教育学部	5	14	6	6	0
医学部医学科	4	7	5	1	1
医学部保健学科	4	7	4	2	2
理工学部	7	9	2	1	1
農学生命科学部	1	8	1	4	0
合計	31	59	25	17	6



④基礎学力

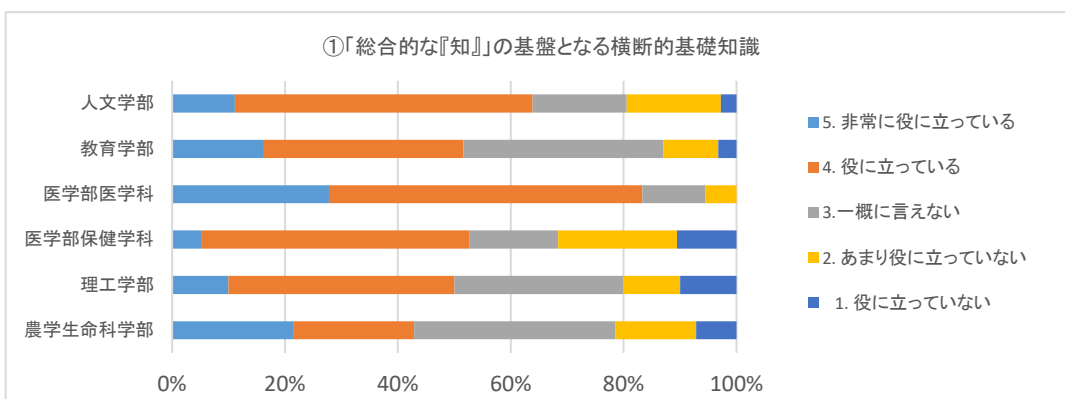
	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文学部	7	16	7	3	3
教育学部	6	11	8	6	0
医学部医学科	3	6	5	2	2
医学部保健学科	2	9	6	2	0
理工学部	7	6	3	3	1
農学生命科学部	4	3	5	2	0
合計	29	51	34	18	6



問10 特に仕事に関わることで、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

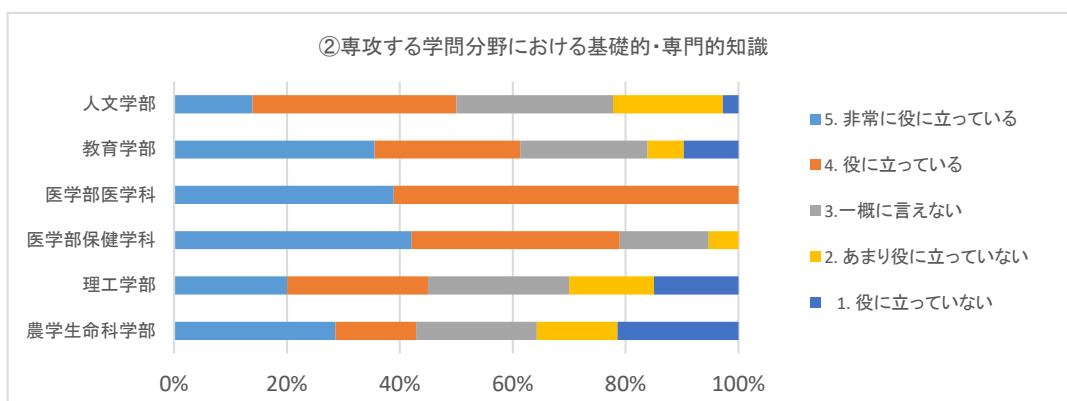
①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	5.非常に役に立っている	4.役に立っている	3.一概に言えない	2.あまり役に立っていない	1.役に立っていない
人文学部	4	19	6	6	1
教育学部	5	11	11	3	1
医学部医学科	5	10	2	1	0
医学部保健学科	1	9	3	4	2
理工学部	2	8	6	2	2
農学生命科学部	3	3	5	2	1
合計	20	60	33	18	7



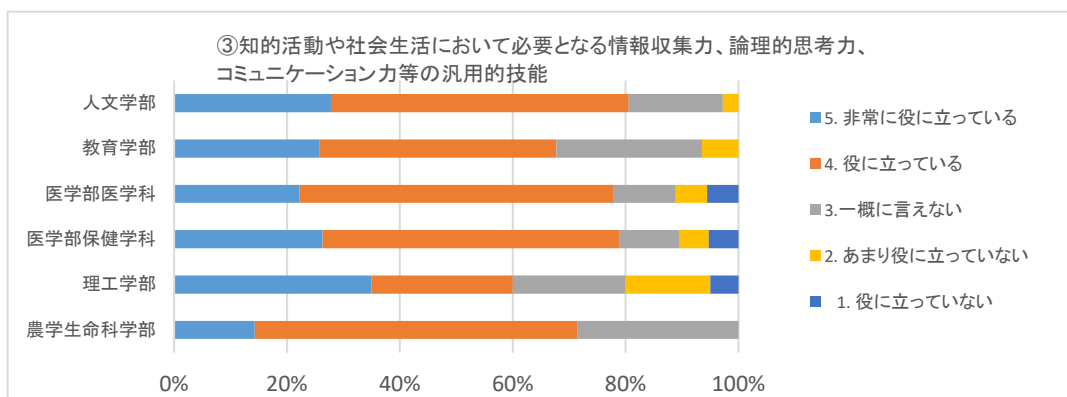
②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	5	13	10	7	1
教育学部	11	8	7	2	3
医学部医学科	7	11	0	0	0
医学部保健学科	8	7	3	1	0
理工学部	4	5	5	3	3
農学生命科学部	4	2	3	2	3
合計	39	46	28	15	10



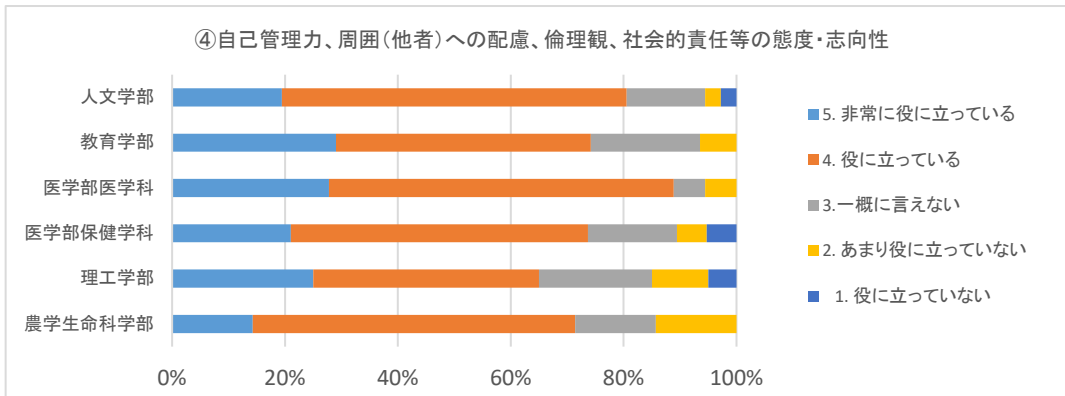
③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	10	19	6	1	0
教育学部	8	13	8	2	0
医学部医学科	4	10	2	1	1
医学部保健学科	5	10	2	1	1
理工学部	7	5	4	3	1
農学生命科学部	2	8	4	0	0
合計	36	65	26	8	3



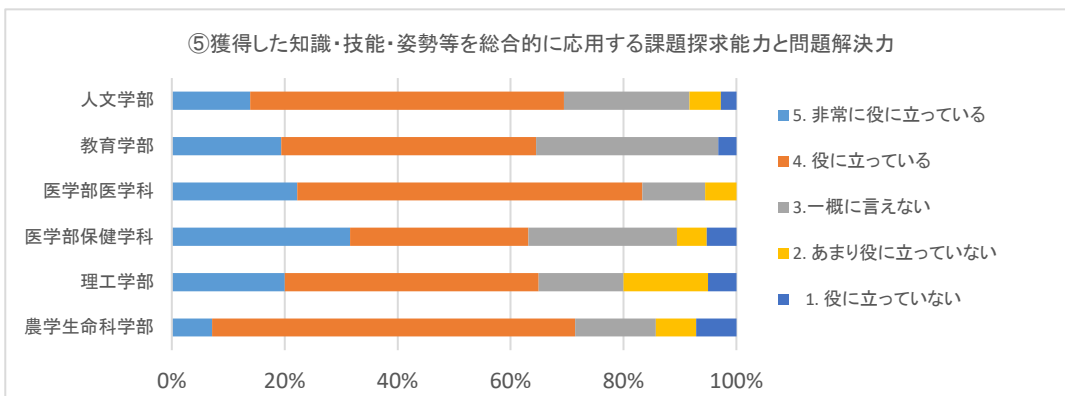
④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3.一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	7	22	5	1	1
教育学部	9	14	6	2	0
医学部医学科	5	11	1	1	0
医学部保健学科	4	10	3	1	1
理工学部	5	8	4	2	1
農学生命科学部	2	8	2	2	0
合計	32	73	21	9	3



⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

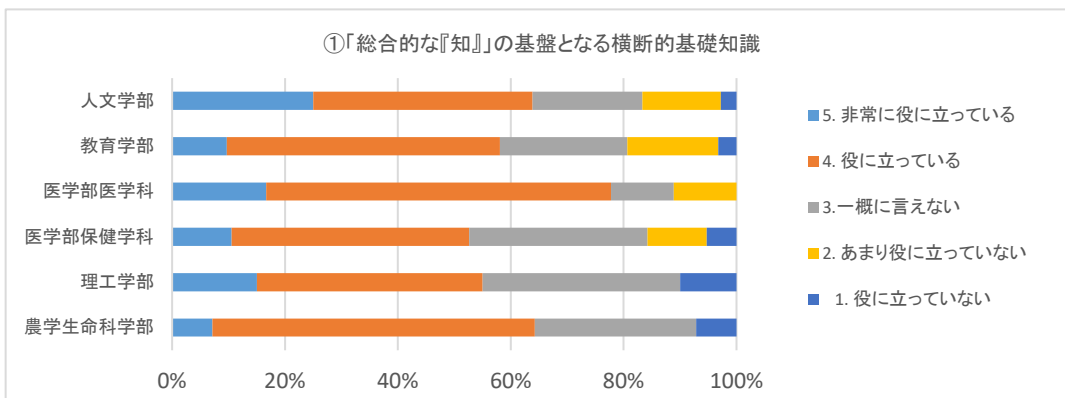
	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3.一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	5	20	8	2	1
教育学部	6	14	10	0	1
医学部医学科	4	11	2	1	0
医学部保健学科	6	6	5	1	1
理工学部	4	9	3	3	1
農学生命科学部	1	9	2	1	1
合計	26	69	30	8	5



問11 仕事以外の日常生活の中で、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

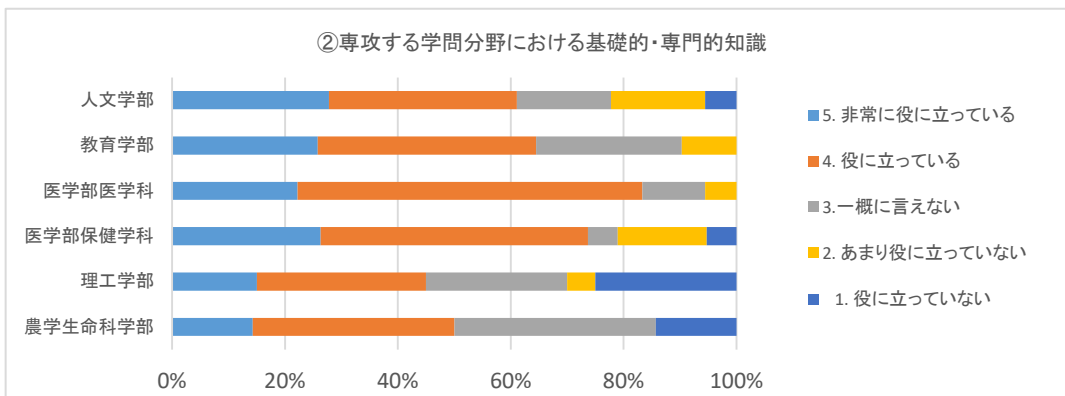
①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	9	14	7	5	1
教育学部	3	15	7	5	1
医学部医学科	3	11	2	2	0
医学部保健学科	2	8	6	2	1
理工学部	3	8	7	0	2
農学生命科学部	1	8	4	0	1
合計	21	64	33	14	6



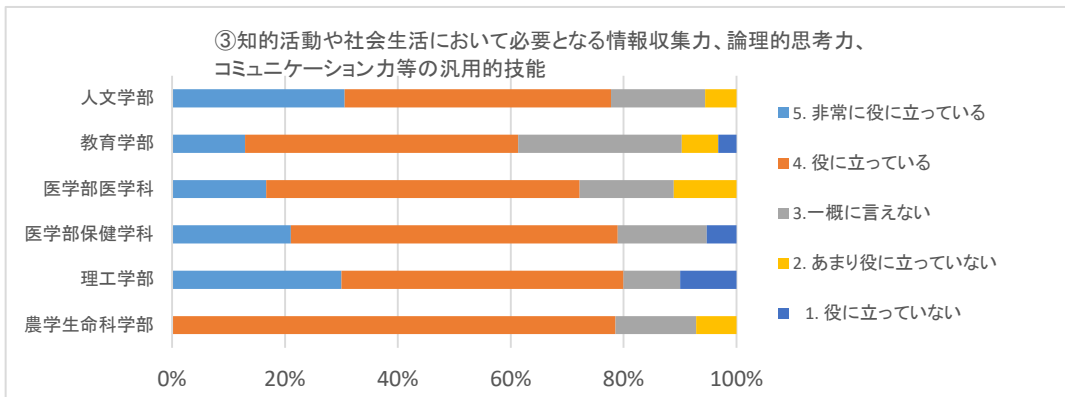
②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	10	12	6	6	2
教育学部	8	12	8	3	0
医学部医学科	4	11	2	1	0
医学部保健学科	5	9	1	3	1
理工学部	3	6	5	1	5
農学生命科学部	2	5	5	0	2
合計	32	55	27	14	10



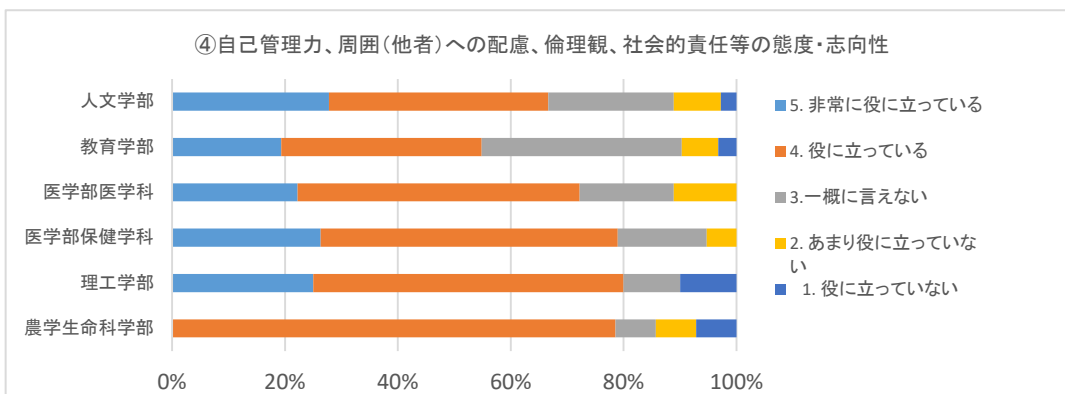
③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	11	17	6	2	0
教育学部	4	15	9	2	1
医学部医学科	3	10	3	2	0
医学部保健学科	4	11	3	0	1
理工学部	6	10	2	0	2
農学生命科学部	0	11	2	1	0
合計	28	74	25	7	4



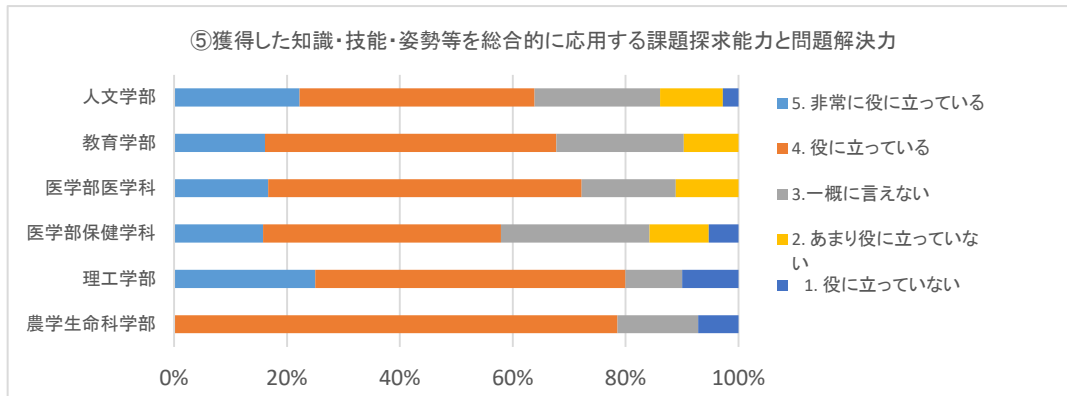
④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	10	14	8	3	1
教育学部	6	11	11	2	1
医学部医学科	4	9	3	2	0
医学部保健学科	5	10	3	1	0
理工学部	5	11	2	0	2
農学生命科学部	0	11	1	1	1
合計	30	66	28	9	5



⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

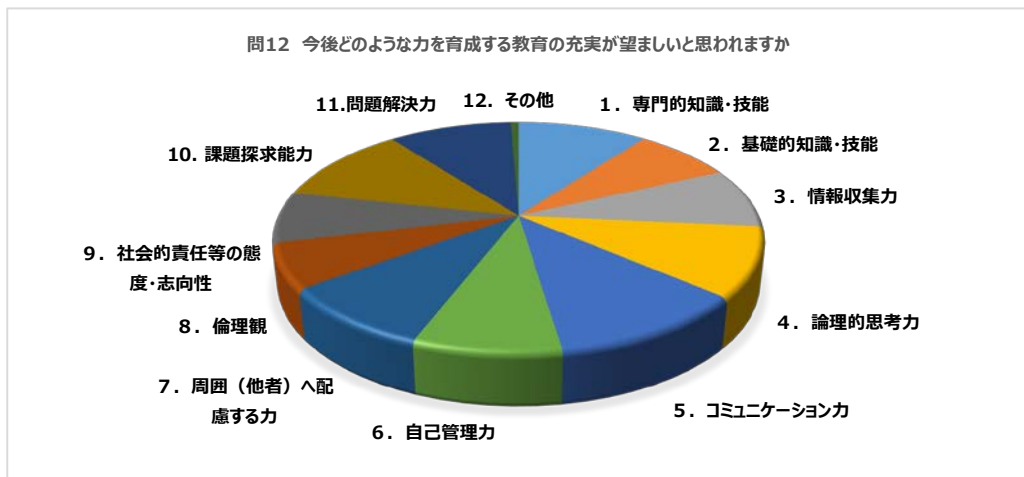
	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文学部	8	15	8	4	1
教育学部	5	16	7	3	0
医学部医学科	3	10	3	2	0
医学部保健学科	3	8	5	2	1
理工学部	5	11	2	0	2
農学生命科学部	0	11	2	0	1
合計	24	71	27	11	5



IV 今後の弘前大学の教育や学生支援について、要望することをお聞かせください。

問12 今後どのような力を育成する教育の充実が望ましいと思われますか。(〇はいくつでも可。)

	1. 専門的知識・技能	2. 基礎的知識・技能	3. 情報収集力	4. 論理的思考力	5. コミュニケーション力	6. 自己管理能力	7. 周囲(他者)へ配慮する力	8. 倫理観	9. 社会的責任等の態度・志向性	10. 課題探求能力	11. 問題解決力	12. その他
人文学部	16	10	16	15	22	14	13	9	14	18	18	1
教育学部	14	13	12	12	18	14	17	11	9	18	13	1
医学部医学科	14	8	10	8	7	4	8	6	6	11	5	0
医学部保健学科	11	6	6	8	9	8	7	5	8	8	11	1
理工学部	6	7	5	12	7	4	6	5	3	8	10	0
農学生命科学部	6	7	6	9	11	10	8	5	7	10	7	1
合計	67	51	55	64	74	54	59	41	47	73	64	4



人文学部	割合	項目名
第1位	13%	5. コミュニケーション力
第2位	11%	10. 課題探求能力
第2位	11%	11. 問題解決力
第3位	10%	1. 専門的知識・技能
第3位	10%	3. 情報収集力

教育学部	割合	項目名
第1位	12%	5. コミュニケーション力
第1位	12%	10. 課題探求能力
第2位	11%	7. 周囲(他者)へ配慮する力
第3位	9%	1. 専門的知識・技能
第3位	9%	6. 自己管理能力

医学部医学科	割合	項目名
第1位	16%	1. 専門的知識・技能
第2位	13%	10. 課題探求能力
第3位	11%	3. 情報収集力

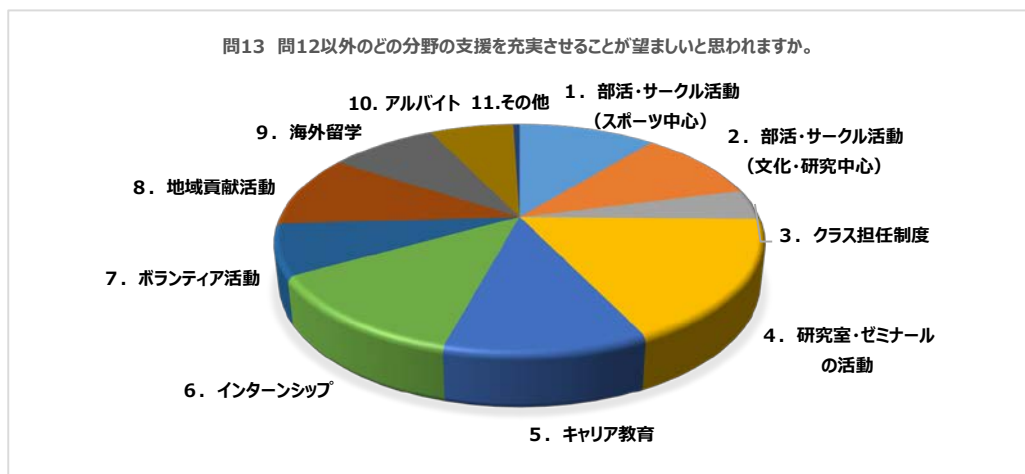
医学部保健学科	割合	項目名
第1位	13%	1. 専門的知識・技能
第1位	13%	11. 問題解決力
第2位	10%	5. コミュニケーション力
第3位	9%	4. 論理的思考力
第3位	9%	6. 自己管理能力
第3位	9%	9. 社会的責任等の態度・志向性
第3位	9%	10. 課題探求能力

理工学部	割合	項目名
第1位	16%	4. 論理的思考力
第2位	14%	11. 問題解決力
第3位	11%	10. 課題探求能力

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	13%	5. コミュニケーション力
第2位	11%	6. 自己管理能力
第2位	11%	10. 課題探求能力
第3位	10%	4. 論理的思考力

問13 問12以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。(〇はいくつでも可。)

	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)	3. クラス担任制度	4. 研究室・ゼミナールの活動	5. キャリア教育	6. インターンシップ	7. ボランティア活動	8. 地域貢献活動	9. 海外留学	10. アルバイト	11. その他
人文学部	9	13	7	19	11	10	11	11	8	9	1
教育学部	10	8	2	20	13	11	8	12	6	5	0
医学部医学科	10	7	2	7	5	4	1	4	9	3	0
医学部保健学科	4	3	2	5	5	10	4	4	6	6	1
理工学部	5	6	2	11	6	8	5	6	4	3	0
農学生命科学部	6	4	2	9	6	8	0	4	2	1	0
合計	44	41	17	71	46	51	29	41	35	27	2



人文学部	割合	項目名
第1位	17%	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)
第2位	12%	10. アルバイト
第3位	10%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第3位	10%	5. キャリア教育
第3位	10%	6. インターンシップ

教育学部	割合	項目名
第1位	21%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	14%	5. キャリア教育
第3位	13%	8. 地域貢献活動

医学部医学科	割合	項目名
第1位	19%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)
第2位	17%	9. 海外留学
第3位	13%	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)
第3位	13%	4. 研究室・ゼミナールの活動

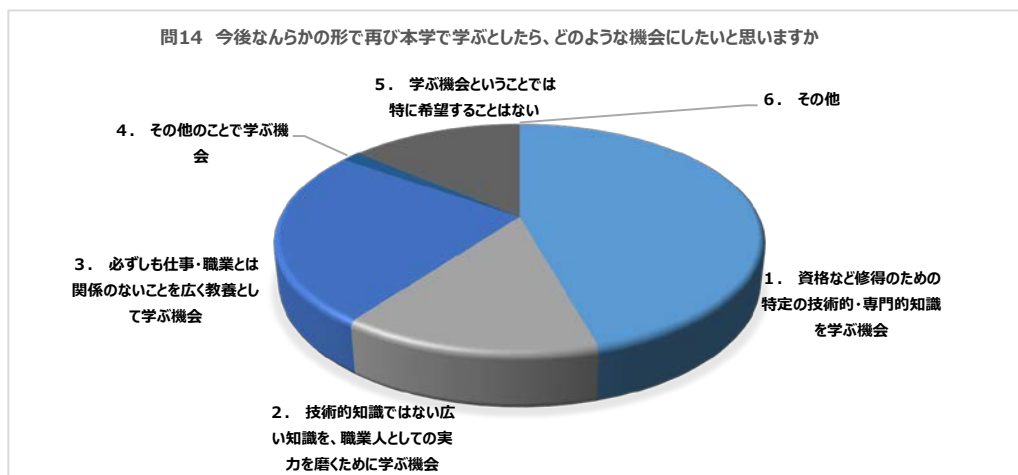
医学部保健学科	割合	項目名
第1位	20%	6. インターンシップ
第2位	12%	9. 海外留学
第2位	12%	10. アルバイト
第3位	10%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第3位	0.1	5. キャリア教育

理工学部	割合	項目名
第1位	20%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	14%	6. インターンシップ
第3位	11%	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)
第3位	11%	5. キャリア教育
第3位	11%	8. 地域貢献活動

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	21%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	19%	6. インターンシップ
第3位	14%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)
第3位	14%	5. キャリア教育

問14 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会	4. その他のことで学ぶ機会	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない	6. その他
人文学部	12	6	12	1	5	0
教育学部	13	6	9	0	3	0
医学部医学科	12	1	2	1	2	0
医学部保健学科	12	3	3	0	1	0
理工学部	6	2	6	0	6	0
農学生命科学部	8	2	2	0	2	0
合計	63	20	34	2	19	0



人文学部	割合	項目名
第1位	33%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第1位	33%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第2位	17%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会

教育学部	割合	項目名
第1位	42%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	29%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第3位	19%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会

医学部医学科	割合	項目名
第1位	55%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	18%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第2位	14%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

医学部保健学科	割合	項目名
第1位	63%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	16%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第2位	16%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会

理工学部	割合	項目名
第1位	30%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第1位	30%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第1位	30%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	57%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	14%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第2位	14%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第2位	14%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

< 参考 >

弘前大学に関する卒業生アンケート

弘前大学では、この度、平成30年9月から令和元年9月までの間に本学をご卒業された皆様に、学生生活や学習・研究について振り返っていただき、その内容について評価していただきたく、アンケート調査を実施することといたしました。

本アンケートは、15の設問のうち、14の設問が選択式となっており、10分程度で回答いただくことが、可能となっています。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

アンケートの結果は、今後、本学における教育や学生支援活動を充実するために利用させていただくとともに、大学評価・学位授与機構等が行う第三者評価の資料として活用します。

回答データは全て統計処理し、特定の個人が識別できる情報として公表したり、目的以外に使用することはありません。

また、アンケートの結果は、後日、本学ホームページに掲載する予定です。

【問合せ先】 弘前大学学務部教務課教務企画担当
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
電 話：0172-39-3108
F A X：0172-39-3961
メール：jm3108@hirosaki-u.ac.jp

※選択肢の数字には、○をつけてください。

I はじめに基本事項についてお聞きします。

問1 卒業年次をお知らせください。

1. 平成30年9月 2. 平成31年3月 3. 令和元年9月 4. 令和2年3月

問2 所属していた学部・学科等をお知らせください。

- | | | | |
|---------|---------------|--------------|--------------|
| 人文学部 | 1. 人間文化課程 | 2. 現代社会課程 | 3. 経済経営課程 |
| 教育学部 | 4. 学校教育教員養成課程 | 5. 養護教諭養成課程 | 6. 生涯教育課程 |
| 医学部 | 7. 医学科 | | |
| | 保健学科 | 8. 看護学専攻 | 9. 放射線技術科学専攻 |
| | | 10. 検査技術科学専攻 | |
| | | 11. 理学療法学専攻 | 12. 作業療法学専攻 |
| 理工学部 | 13. 数理科学科 | 14. 物理科学科 | 15. 物質創成化学科 |
| | 16. 地球環境学科 | 17. 電子情報工学科 | 18. 知能機械工学科 |
| 農学生命科学部 | 19. 生物学科 | 20. 分子生命科学科 | 21. 生物資源学科 |
| | 22. 園芸農学科 | 23. 地域環境工学科 | |

問3 現在の職業（業種）をお知らせください。

1. 農業・林業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業
6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業、小売業(店員含む)
10. 金融業、保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業
16. 医療、福祉 17. 複合サービス事業 18. サービス業(他に分類されないもの)
19. 公務 20. アルバイト・フリーター 21. 無職・家事手伝い 22. その他 ()

II 在学中の弘前大学での教育や学生支援についてお聞きします。

問4 教育内容に、全体として満足でしたか。

- 5：満足だった
- 4：どちらかといえば満足だった
- 3：一概に言えない
- 2：どちらかといえば不満足だった
- 1：不満足だった

問5 学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

- 5：十分だった
- 4：不足していたが学習や研究はできた
- 3：一概に言えない
- 2：不十分で学習や研究がやりにくかった
- 1：不十分で学習や研究ができなかった

問6 課外活動に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

- 5：十分だった
- 4：不足していたが課外活動はできた
- 3：一概に言えない
- 2：不十分で課外活動がやりにくかった
- 1：不十分で課外活動ができなかった

問7 就職活動への支援は十分でしたか。

- 5：十分だった
- 4：不足していたが就職活動に問題はなかった
- 3：一概に言えない
- 2：不十分で就職活動に苦労した
- 1：不十分で就職活動ができなかった

III 学生生活で感じたこと、身についたと思うことについてお聞きします。

問8 弘前大学では、平成23年度に、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する旨の方針を明確にしました。それらは身に付いたと思われませんか。
 該当する数字（5.身に付いた 4.どちらかといえば身に付いた 3.一概に言えない 2.どちらかといえば身に付かなかった 1.身に付かなかった）に○をつけてください。

- ①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1
- ②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1
- ③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能
5 - 4 - 3 - 2 - 1
- ④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性
5 - 4 - 3 - 2 - 1
- ⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力
5 - 4 - 3 - 2 - 1

問9 21世紀教育科目についてお聞きします。

21世紀教育科目の目的は、「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識の充実・向上を図り、幅広く教養及び人間性・社会性を涵養するため、多様な学習歴を持つ学生の基礎学力の向上を図る」ことでした。それらは身に付いたと思われませんか。

次の①から④について、該当する数字（5.身に付いた 4.どちらかといえば身に付いた 3.一概に言えない 2.どちらかといえば身に付かなかった 1.身に付かなかった）に○をつけてください。

- | | |
|----------|-------------------|
| ①横断的基礎知識 | 5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ②幅広い教養 | 5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ③人間性・社会性 | 5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ④基礎学力 | 5 - 4 - 3 - 2 - 1 |

問 10 特に仕事に関わることで、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

次の①から⑤について、該当する数字（5. 非常に役に立っている 4. 役に立っている 3. 一概に言えない 2. あまり役に立っていない 1. 役に立っていない）に○をつけてください。

- | |
|--|
| ①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |

問 11 仕事以外の日常生活の中で、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

次の①から⑤について、該当する数字（5. 非常に役に立っている 4. 役に立っている 3. 一概に言えない 2. あまり役に立っていない 1. 役に立っていない）に○をつけてください。

- | |
|--|
| ①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |

IV 在学生のため、今後の弘前大学の教育や学生支援に必要と思われることをお聞かせください。

問 12 今後どのような力を育成する教育の充実が望ましいと思われますか。（○はいくつでも可。）

1. 専門的知識・技能
2. 基礎的知識・技能
3. 情報収集力
4. 論理的思考力
5. コミュニケーション力
6. 自己管理能力
7. 周囲（他者）へ配慮する力
8. 倫理観
9. 社会的責任等の態度・志向性
10. 課題探求能力
11. 問題解決力
12. その他（ ）

問 13 問 12 以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。

（○はいくつでも可。）

1. 部活・サークル活動（スポーツ中心）
2. 部活・サークル活動（文化・研究中心）
3. クラス担任制度
4. 研究室・ゼミナールの活動
5. キャリア教育
6. インターンシップ
7. ボランティア活動
8. 地域貢献活動
9. 海外留学
10. アルバイト
11. その他（ ）

問 14 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。

ひとつだけ選んでください。

1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
4. その他のことで学ぶ機会（ ）
5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
6. その他（ ）

問 15 上記以外で、弘前大学における教育や学生支援サービスをより良いものにしていくために、ご意見がありましたらお聞かせください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

令和2年度 弘前大学に関する卒業生アンケート

I はじめに基本事項についてお聞きします。

問1 所属していた学部・学科をお知らせください。

人文社会科学部	1. 文化創 生課程	2. 社会経 営課程	合計
	12	12	24

教育学部	3. 学校教 育教員養成 課程	4. 養護教 諭養成課程	合計
	10	7	17

医学部保健学科	6. 看護学専 攻	7. 放射線技 術科学専攻	8. 検査技術 科学専攻	9. 理学療法 学専攻	10. 作業療法 学専攻	合計
	14	4	7	3	4	32

理工学部	11. 数物科 学科	12. 物質創 成化学科	13. 地球環 境防災学科	14. 電子情 報工学科	15. 機械科 学科	16. 自然エ ネルギー学科	合計
	11	1	8	3	11	4	38

農学生命科学部	17. 生物学 科	18. 分子生 命科学科	19. 食料資 源学科	20. 国際園 芸農学科	21. 地域環 境工学科	合計
	4	3	4	9	0	20

問2 現在の職業（業種）をお知らせください。

	1. 農業・林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建設業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業
人文社会科学部	0	0	0	1	3	1	0	2
教育学部	0	0	0	0	0	0	0	0
医学部保健学科	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学部	0	0	0	0	2	0	9	1
農学生命科学部	3	0	0	0	0	0	1	0
合計	3	0	0	1	5	1	10	3

	9. 卸売業、小売業(店員含む)	10. 金融業、保険業	11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉
人文社会科学部	1	3	0	1	0	1	3	0
教育学部	0	0	0	1	0	1	12	0
医学部保健学科	0	0	0	0	0	0	0	29
理工学部	1	1	0	1	0	0	1	0
農学生命科学部	4	0	0	1	0	0	0	0
合計	6	4	0	4	0	2	16	29

	17. 複合サービス事業	18. サービス業(他に分類されないもの)	19. 公務	20. アルバイト・フリーター	21. 無職・家事手伝い	22. その他	不明	合計
人文社会科学部	0	1	5	1	0	1	0	7
教育学部	0	0	1	0	0	2	0	0
医学部保健学科	0	0	1	0	1	1	0	0
理工学部	0	1	5	1	2	13	0	12
農学生命科学部	1	0	2	0	0	0	8	4
合計	1	2	14	2	3	17	8	23

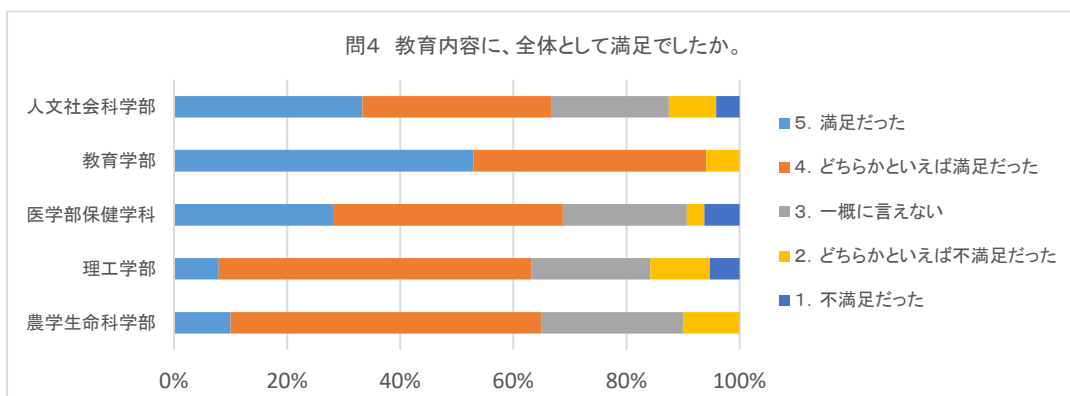
問3 就職・進学先は、入学時に希望していた進路と一致しますか。

	5: 希望どおり	4: 大体希望どおり	3: 希望どおりではないが満足している	2: 希望どおりではなく満足していない	1: 希望する進路がなかった	合計
人文社会科学部	6	3	9	1	5	24
教育学部	11	2	4	0	0	17
医学部保健学科	24	3	3	1	1	32
理工学部	8	13	10	1	6	38
農学生命科学部	3	11	6	0	0	20
合計	52	32	32	3	12	131

II 在学中の弘前大学での教育や学生支援についてお聞きます。

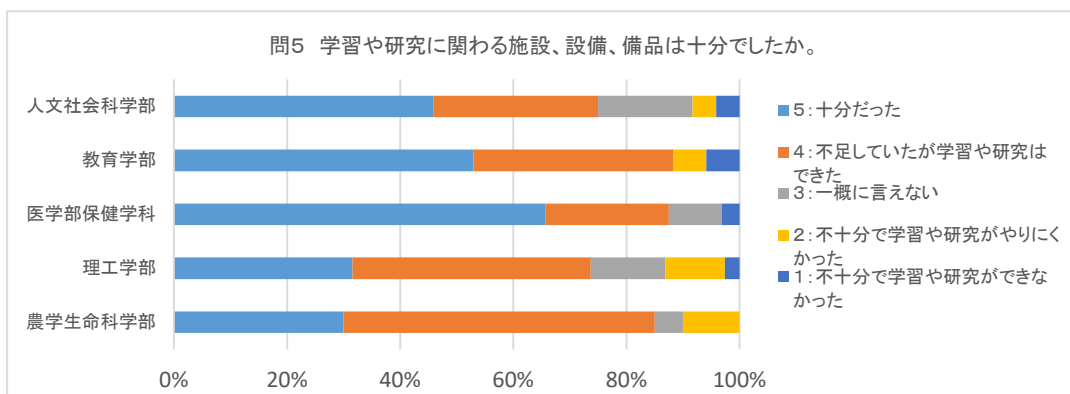
問4 教育内容に、全体として満足でしたか。

	5. 満足だった	4. どちらかといえば満足だった	3. 一概に言えない	2. どちらかといえば不満足だった	1. 不満足だった
人文社会科学部	8	8	5	2	1
教育学部	9	7	0	1	0
医学部保健学科	9	13	7	1	2
理工学部	3	21	8	4	2
農学生命科学部	2	11	5	2	0
合計	31	60	25	10	5



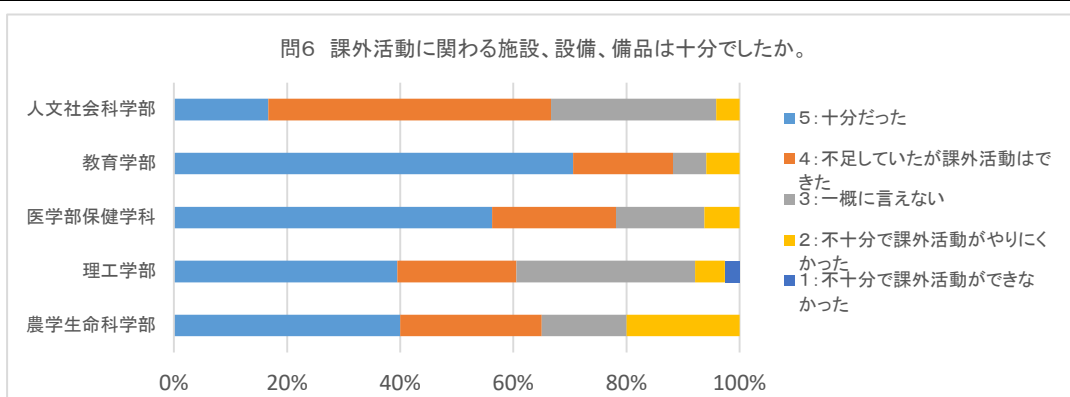
問5 学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	5 : 十分だった	4 : 不足していたが学習や研究はできた	3 : 一概に言えない	2 : 不十分で学習や研究がやりにくかった	1 : 不十分で学習や研究ができなかった
人文社会科学部	11	7	4	1	1
教育学部	9	6	0	1	1
医学部保健学科	21	7	3	0	1
理工学部	12	16	5	4	1
農学生命科学部	6	11	1	2	0
合計	59	47	13	8	4



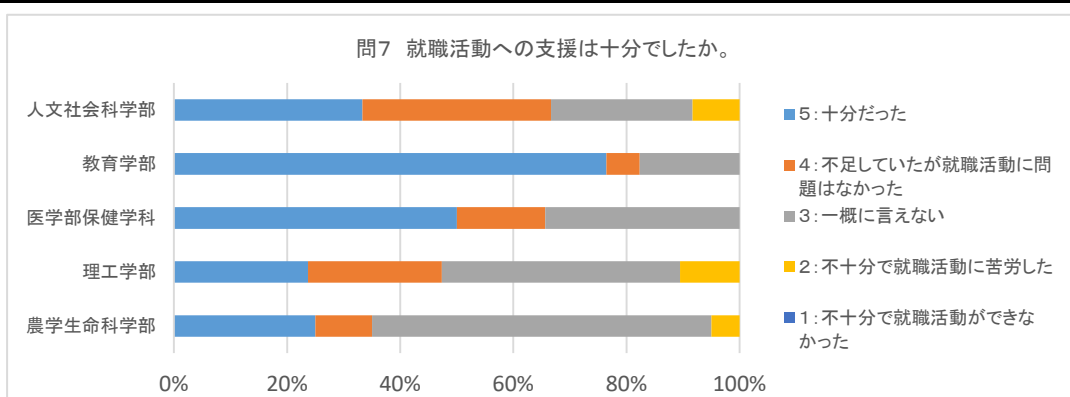
問6 課外活動に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	5：十分だった	4：不足していたが課外活動はできた	3：一概に言えない	2：不十分で課外活動がやりにくかった	1：不十分で課外活動ができなかった
人文社会科学部	4	12	7	1	0
教育学部	12	3	1	1	0
医学部保健学科	18	7	5	2	0
理工学部	15	8	12	2	1
農学生命科学部	8	5	3	4	0
合計	57	35	28	10	1



問7 就職活動への支援は十分でしたか。

	5：十分だった	4：不足していたが就職活動に問題はなかった	3：一概に言えない	2：不十分で就職活動に苦労した	1：不十分で就職活動ができなかった
人文社会科学部	8	8	6	2	0
教育学部	13	1	3	0	0
医学部保健学科	16	5	11	0	0
理工学部	9	9	16	4	0
農学生命科学部	5	2	12	1	0
合計	51	25	48	7	0

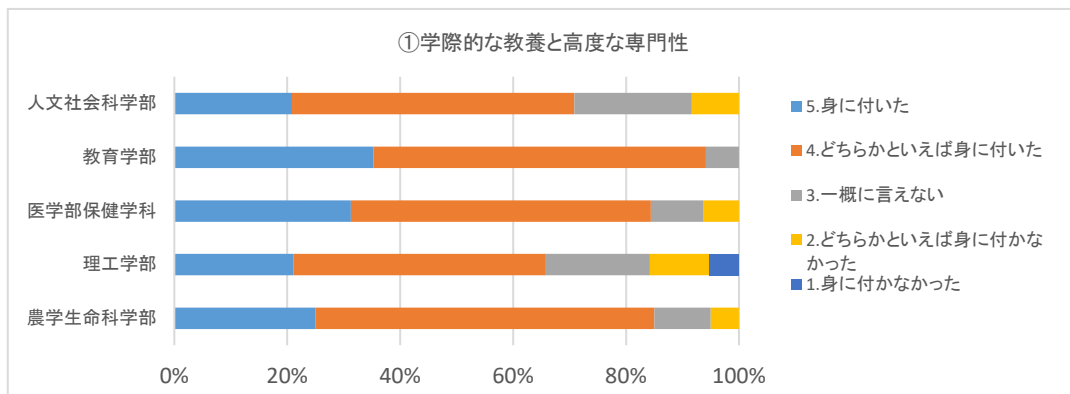


Ⅲ 学生生活で感じたこと、身についたと思うことについてお聞きます。

問 8 弘前大学では、次の①から④に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げています。それらは身に付いたと思われますか。

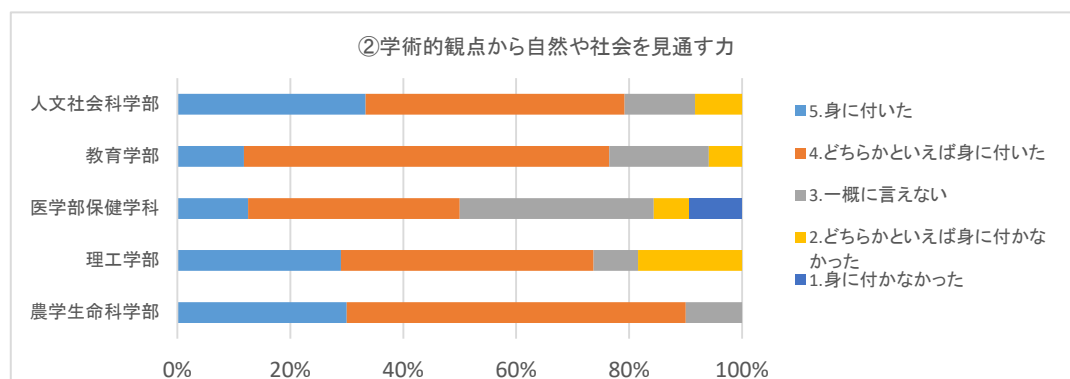
①学際的な教養と高度な専門性

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	5	12	5	2	0
教育学部	6	10	1	0	0
医学部保健学科	10	17	3	2	0
理工学部	8	17	7	4	2
農学生命科学部	5	12	2	1	0
合計	34	68	18	9	2



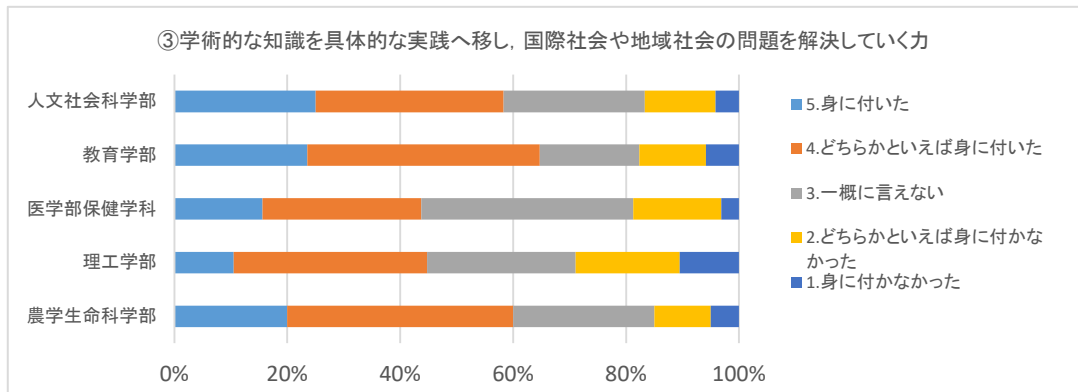
②学術的観点から自然や社会を見通す力

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	8	11	3	2	0
教育学部	2	11	3	1	0
医学部保健学科	4	12	11	2	3
理工学部	11	17	3	7	0
農学生命科学部	6	12	2	0	0
合計	31	63	22	12	3



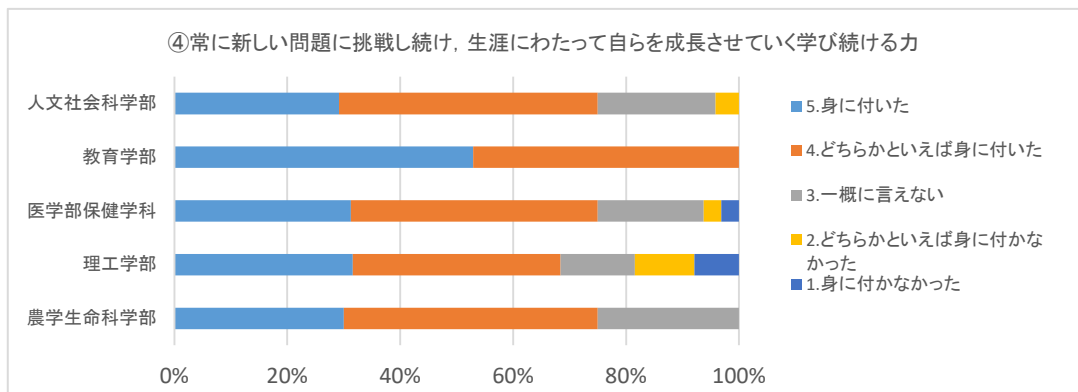
③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	6	8	6	3	1
教育学部	4	7	3	2	1
医学部保健学科	5	9	12	5	1
理工学部	4	13	10	7	4
農学生命科学部	4	8	5	2	1
合計	23	45	36	19	8



④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	7	11	5	1	0
教育学部	9	8	0	0	0
医学部保健学科	10	14	6	1	1
理工学部	12	14	5	4	3
農学生命科学部	6	9	5	0	0
合計	44	56	21	6	4

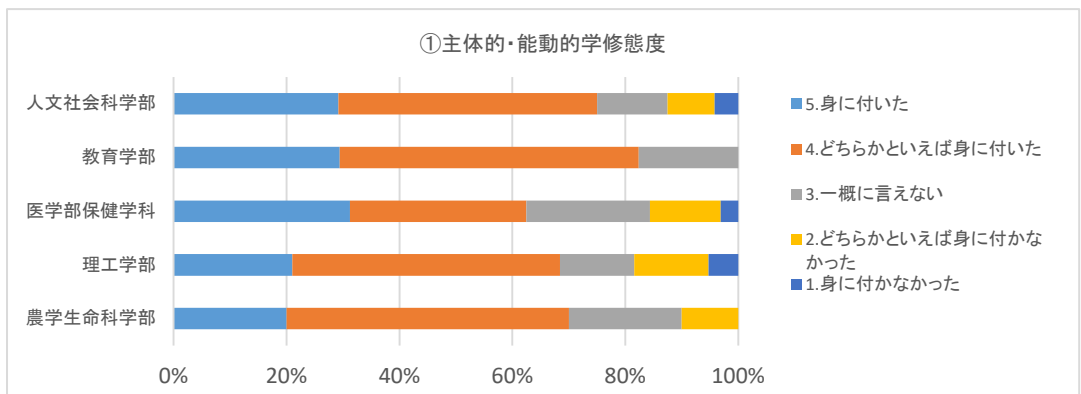


問9 教養教育科目についてお聞きます。

教養教育科目の目的は、「主体的・能動的学修への転換」、「文理融合教育による多面的な視点や思考法の獲得」、「国際共通語としての英語能力の獲得」、「地域志向性（地域が持つ強みや課題の理解、課題解決への意欲等）の涵養」、「国際性（異文化理解、多文化共生等）の涵養」でしたが、それらは身に付いたと思えますか。

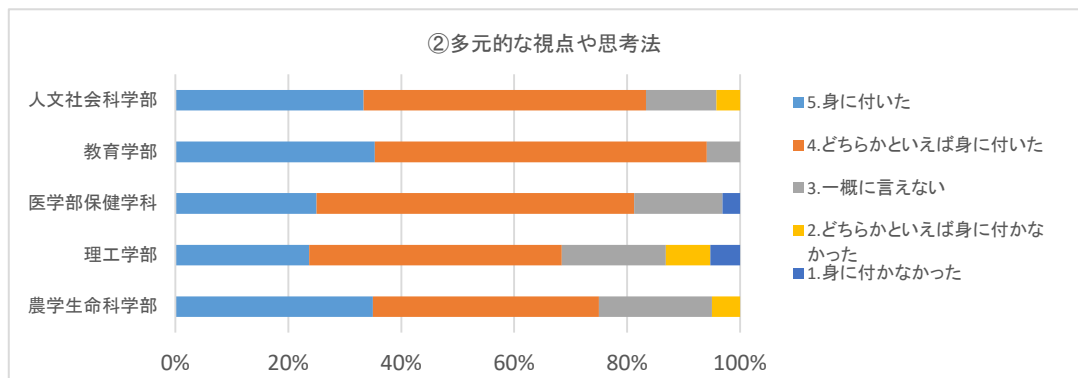
①主体的・能動的学修態度

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	7	11	3	2	1
教育学部	5	9	3	0	0
医学部保健学科	10	10	7	4	1
理工学部	8	18	5	5	2
農学生命科学部	4	10	4	2	0
合計	34	58	22	13	4



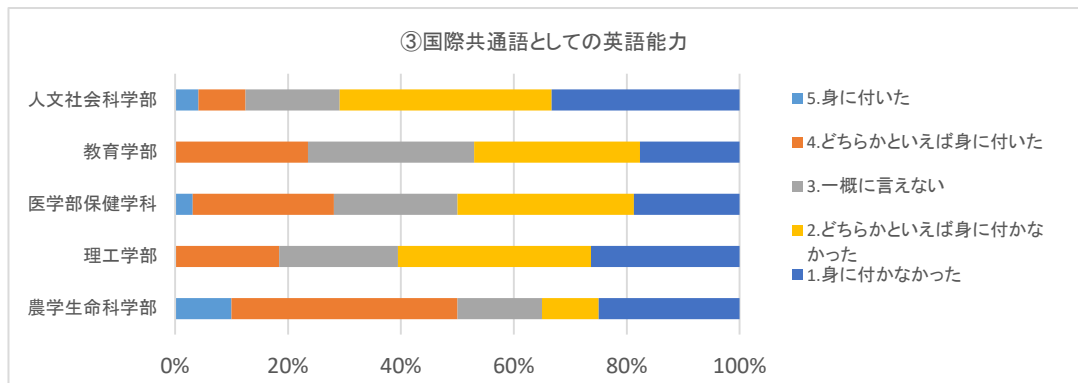
②多面的な視点や思考法

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	8	12	3	1	0
教育学部	6	10	1	0	0
医学部保健学科	8	18	5	0	1
理工学部	9	17	7	3	2
農学生命科学部	7	8	4	1	0
合計	38	65	20	5	3



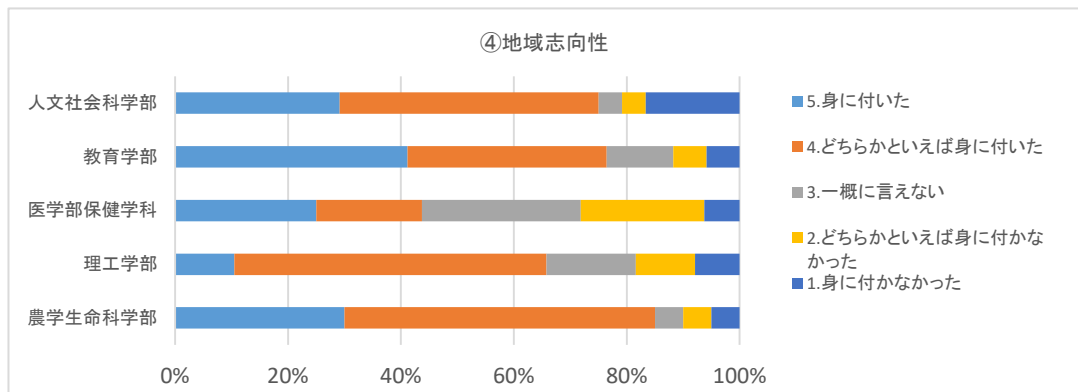
③国際共通語としての英語能力

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	1	2	4	9	8
教育学部	0	4	5	5	3
医学部保健学科	1	8	7	10	6
理工学部	0	7	8	13	10
農学生命科学部	2	8	3	2	5
合計	4	29	27	39	32



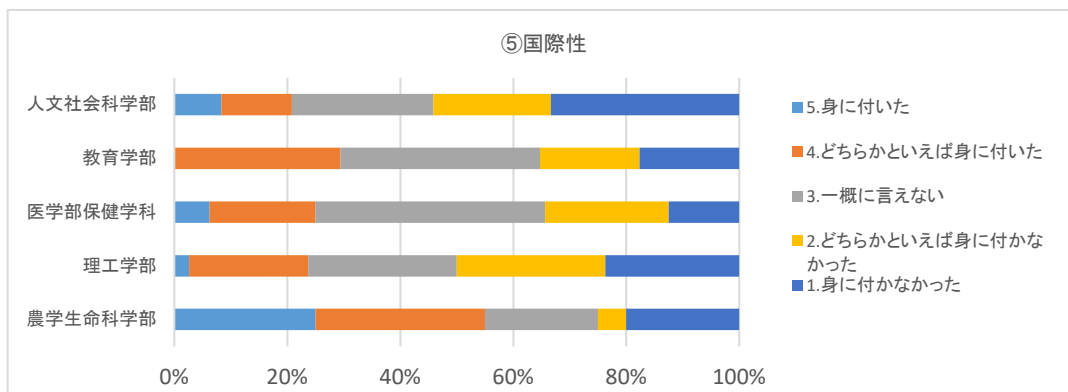
④地域志向性

	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	7	11	1	1	4
教育学部	7	6	2	1	1
医学部保健学科	8	6	9	7	2
理工学部	4	21	6	4	3
農学生命科学部	6	11	1	1	1
合計	32	55	19	14	11



⑤国際性

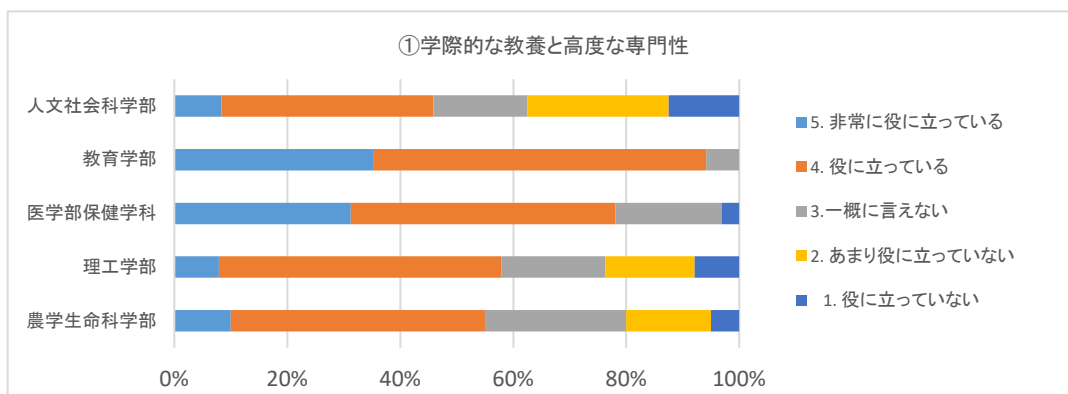
	5.身に付いた	4.どちらかといえば身に付いた	3.一概に言えない	2.どちらかといえば身に付かなかった	1.身に付かなかった
人文社会科学部	2	3	6	5	8
教育学部	0	5	6	3	3
医学部保健学科	2	6	13	7	4
理工学部	1	8	10	10	9
農学生命科学部	5	6	4	1	4
合計	10	28	39	26	28



問10 特に仕事に関わることで、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

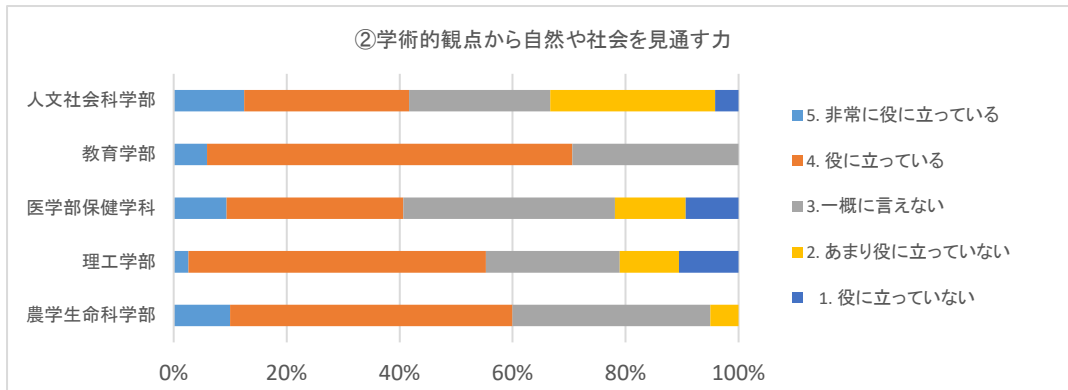
①学際的な教養と高度な専門性

	5.非常に役に立っている	4.役に立っている	3.一概に言えない	2.あまり役に立っていない	1.役に立っていない
人文社会科学部	2	9	4	6	3
教育学部	6	10	1	0	0
医学部保健学科	10	15	6	0	1
理工学部	3	19	7	6	3
農学生命科学部	2	9	5	3	1
合計	23	62	23	15	8



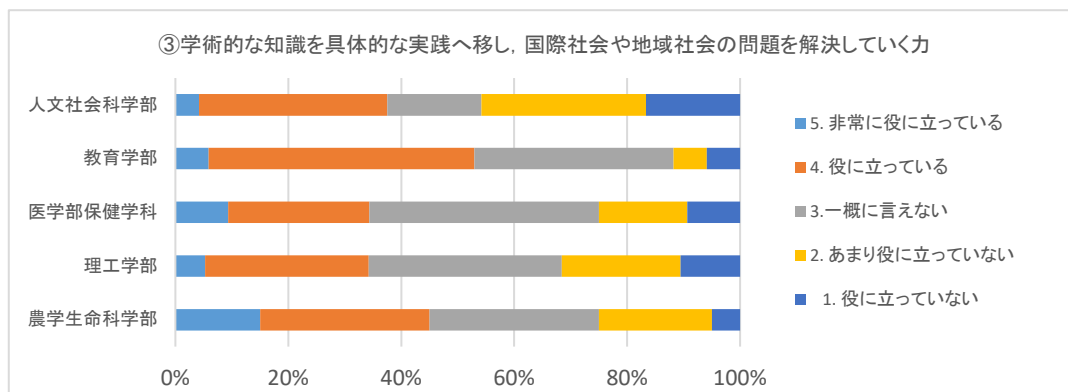
②学術的観点から自然や社会を見通す力

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	3	7	6	7	1
教育学部	1	11	5	0	0
医学部保健学科	3	10	12	4	3
理工学部	1	20	9	4	4
農学生命科学部	2	10	7	1	0
合計	10	58	39	16	8



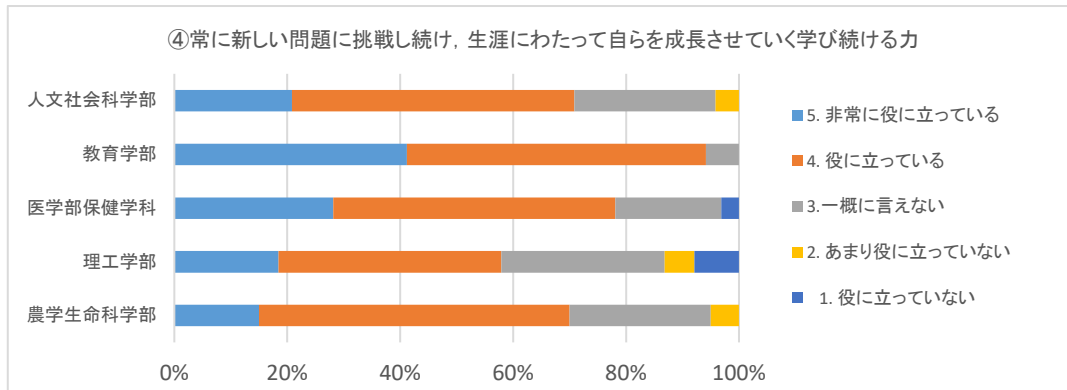
③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	1	8	4	7	4
教育学部	1	8	6	1	1
医学部保健学科	3	8	13	5	3
理工学部	2	11	13	8	4
農学生命科学部	3	6	6	4	1
合計	10	41	42	25	13



④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力

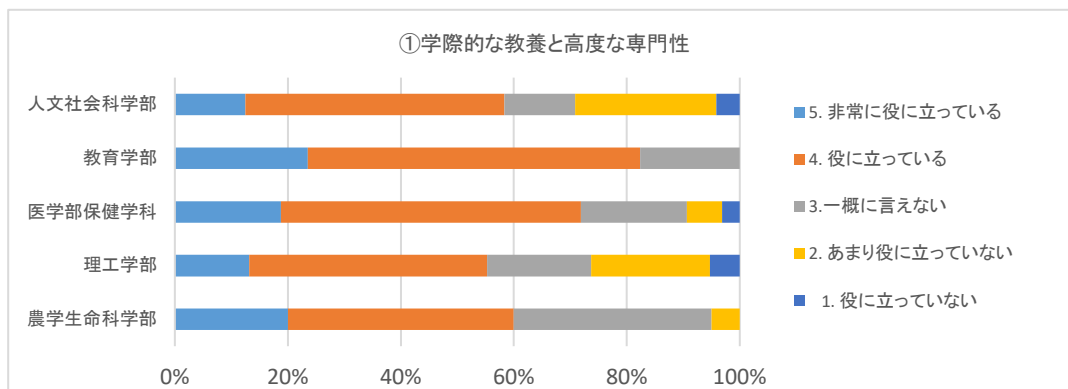
	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	5	12	6	1	0
教育学部	7	9	1	0	0
医学部保健学科	9	16	6	0	1
理工学部	7	15	11	2	3
農学生命科学部	3	11	5	1	0
合計	31	63	29	4	4



問11 仕事以外の日常生活の中で、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

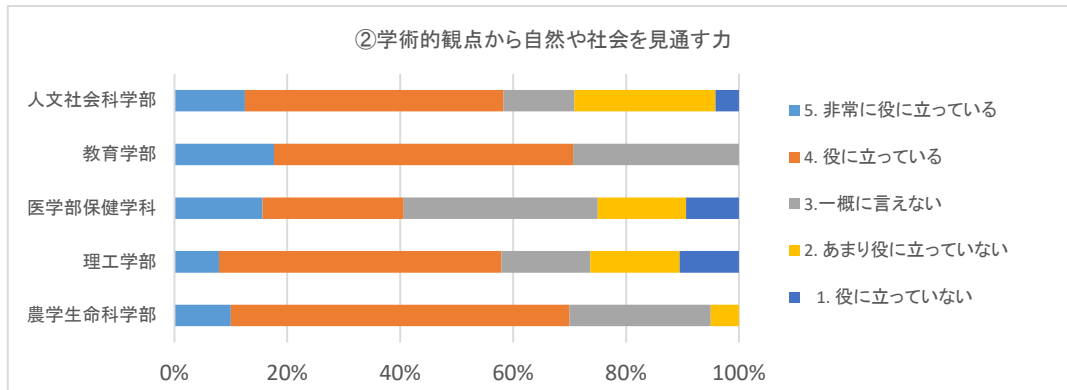
①学際的な教養と高度な専門性

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	3	11	3	6	1
教育学部	4	10	3	0	0
医学部保健学科	6	17	6	2	1
理工学部	5	16	7	8	2
農学生命科学部	4	8	7	1	0
合計	22	62	26	17	4



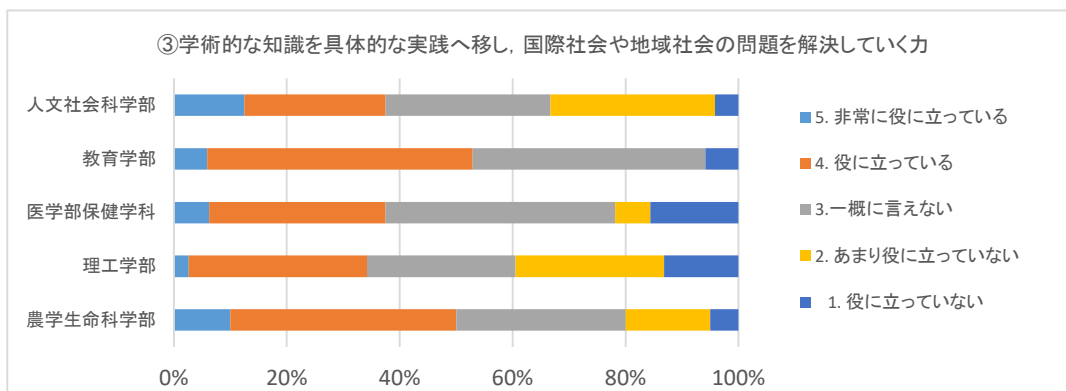
②学術的観点から自然や社会を見通す力

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	3	11	3	6	1
教育学部	3	9	5	0	0
医学部保健学科	5	8	11	5	3
理工学部	3	19	6	6	4
農学生命科学部	2	12	5	1	0
合計	16	59	30	18	8



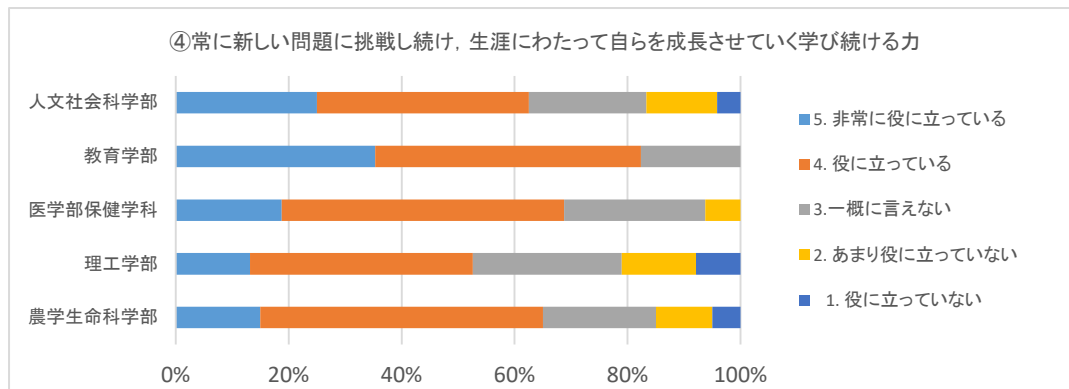
③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力

	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	3	6	7	7	1
教育学部	1	8	7	0	1
医学部保健学科	2	10	13	2	5
理工学部	1	12	10	10	5
農学生命科学部	2	8	6	3	1
合計	9	44	43	22	13



④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力

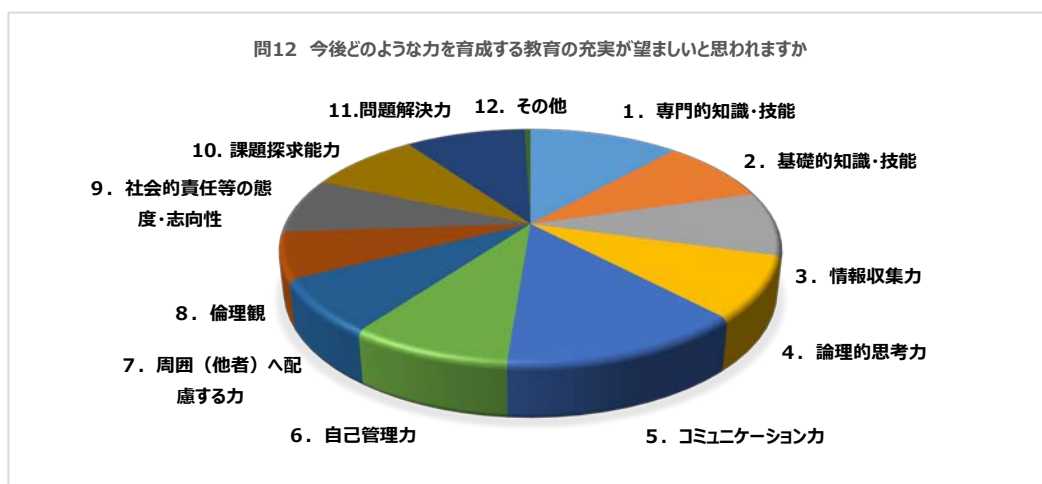
	5. 非常に役に立っている	4. 役に立っている	3. 一概に言えない	2. あまり役に立っていない	1. 役に立っていない
人文社会科学部	6	9	5	3	1
教育学部	6	8	3	0	0
医学部保健学科	6	16	8	2	0
理工学部	5	15	10	5	3
農学生命科学部	3	10	4	2	1
合計	26	58	30	12	5



IV 在学生のため、今後の弘前大学の教育や学生支援に必要と思われることをお聞かせください。

問12 今後どのような力を育成する教育の充実が望ましいと思われますか。(〇はいくつでも可。)

	1. 専門的知識・技能	2. 基礎的知識・技能	3. 情報収集力	4. 論理的思考力	5. コミュニケーション力	6. 自己管理能力	7. 周囲(他者)へ配慮する力	8. 倫理観	9. 社会的責任等の態度・志向性	10. 課題探求能力	11. 問題解決力	12. その他
人文社会科学部	13	6	11	8	16	12	9	8	7	10	9	1
教育学部	11	5	8	8	10	8	5	8	6	10	11	0
医学部保健学科	20	20	19	17	21	13	15	10	14	14	16	1
理工学部	21	17	14	16	26	14	11	9	12	15	19	1
農学生命科学部	10	9	5	6	13	10	8	6	10	7	5	0
合計	75	57	57	55	86	57	48	41	49	56	60	3



人文社会科学部	割合	項目名
第1位	15%	5. コミュニケーション力
第2位	12%	1. 専門的知識・技能
第3位	11%	6. 自己管理能力

教育学部	割合	項目名
第1位	12%	1. 専門的知識・技能
第1位	12%	11. 問題解決力
第2位	11%	5. コミュニケーション力
第2位	11%	10. 課題探求能力

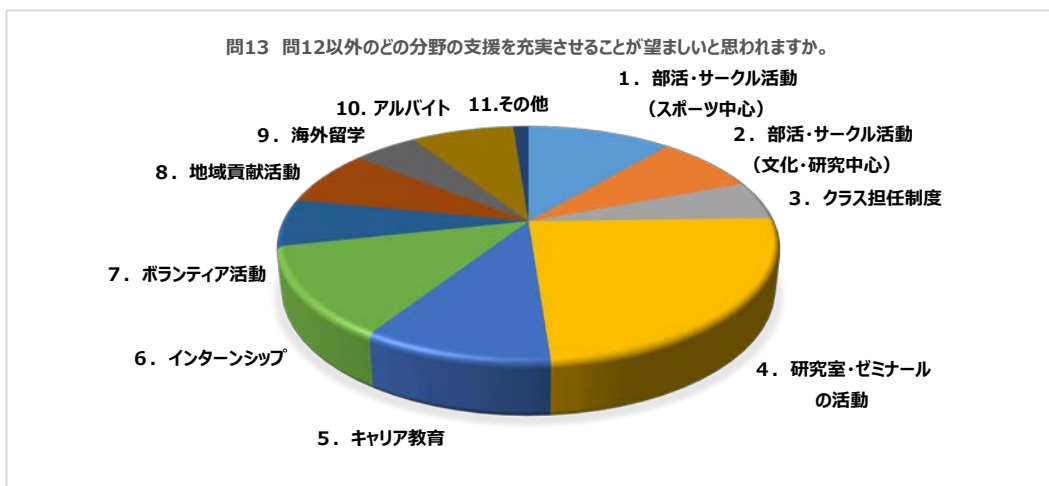
医学部保健学科	割合	項目名
第1位	12%	5. コミュニケーション力
第2位	11%	1. 専門的知識・技能
第2位	11%	2. 基礎的知識・技能
第3位	11%	3. 情報収集力

理工学部	割合	項目名
第1位	15%	5. コミュニケーション力
第2位	12%	1. 専門的知識・技能
第3位	11%	11. 問題解決力

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	15%	5. コミュニケーション力
第2位	11%	1. 専門的知識・技能
第2位	11%	6. 自己管理能力
第2位	11%	9. 社会的責任等の態度・志向性

問13 問12以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われるか。(〇はいくつでも可。)

	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)	3. クラス担任制度	4. 研究室・ゼミナールの活動	5. キャリア教育	6. インターンシップ	7. ボランティア活動	8. 地域貢献活動	9. 海外留学	10. アルバイト	11. その他
人文社会科学部	8	9	3	19	4	6	4	7	5	6	0
教育学部	5	3	1	9	9	6	4	4	2	5	0
医学部保健学科	9	3	8	16	6	12	5	4	3	6	1
理工学部	13	10	5	24	12	13	7	7	3	9	1
農学生命科学部	3	2	1	14	4	5	2	4	4	1	2
合計	38	27	18	82	35	42	22	26	17	27	4



人文社会科学部	割合	項目名
第1位	27%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	13%	2. 部活・サークル活動 (文化・研究中心)
第3位	11%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)

教育学部	割合	項目名
第1位	19%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第1位	19%	5. キャリア教育
第2位	13%	6. インターンシップ
第3位	10%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)
第3位	10%	10. アルバイト

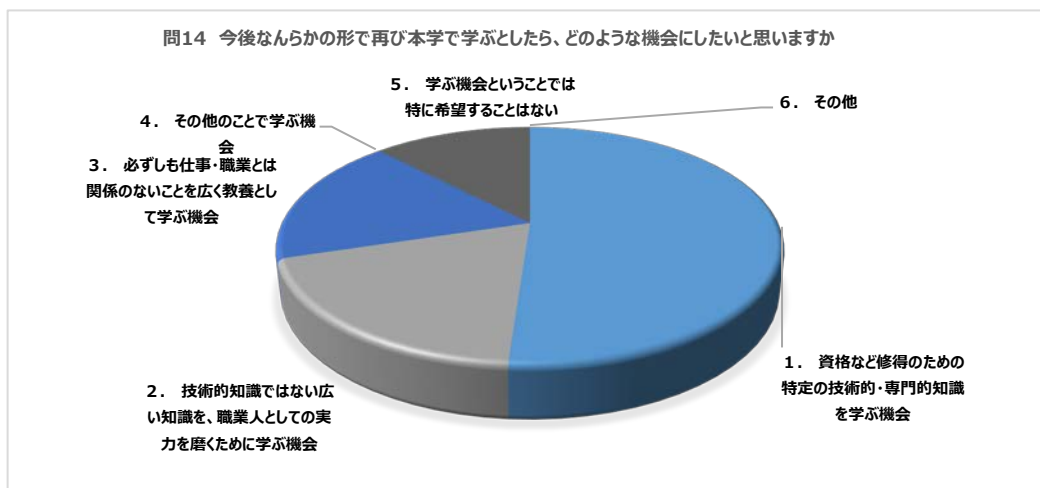
理工学部	割合	項目名
第1位	23%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	13%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)
第2位	13%	6. インターンシップ
第3位	12%	5. キャリア教育

医学部保健学科	割合	項目名
第1位	22%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	16%	6. インターンシップ
第3位	12%	1. 部活・サークル活動 (スポーツ中心)

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	33%	4. 研究室・ゼミナールの活動
第2位	12%	6. インターンシップ
第3位	10%	5. キャリア教育
第3位	10%	8. 地域貢献活動
第3位	10%	9. 海外留学

問14 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会	4. その他のことで学ぶ機会	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない	6. その他
人文社会科学部	11	5	7	0	1	0
教育学部	10	2	3	0	2	0
医学部保健学科	19	4	4	0	5	0
理工学部	18	10	5	0	5	0
農学生命科学部	9	4	4	0	3	0
合計	67	25	23	0	16	0



人文社会科学部	割合	項目名
第1位	46%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	29%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第3位	21%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会

教育学部	割合	項目名
第1位	59%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	18%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第3位	12%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第3位	12%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

医学部保健学科	割合	項目名
第1位	59%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	16%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
第3位	13%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第3位	13%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会

理工学部	割合	項目名
第1位	47%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	26%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第3位	13%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第3位	13%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

農学生命科学部	割合	項目名
第1位	45%	1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
第2位	20%	2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
第2位	20%	3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
第3位	15%	5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない

< 参考 >

弘前大学に関する卒業生アンケート

弘前大学では、この度、令和2年3月に本学を卒業された皆様に、学生生活や学習・研究について振り返っていただき、その内容について評価していただきたく、アンケート調査を実施することといたしました。

本アンケートは、15の設問のうち、14の設問が選択式となっており、10分程度で回答いただくことが可能となっています。

つきましては、新型コロナウイルスの影響により、日々厳しい状況が続いている中大変恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

アンケートの結果は、今後、本学における教育や学生支援活動を充実するために利用させていただくとともに、大学評価・学位授与機構等が行う第三者評価の資料として活用します。

なお、回答データは全て統計処理し、特定の個人が識別できる情報として公表したり、目的以外に使用することはありません。

また、アンケートの結果は、後日、本学ホームページに掲載する予定です。

【問合せ先】弘前大学学務部教務課（教務企画担当）
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
電 話：0172-39-3108
F A X：0172-39-3961
メール：jm3108@hirosaki-u.ac.jp

※選択肢の数字には、○をつけてください。

I はじめに基本事項についてお聞きします。

問1 所属していた学部・学科等をお知らせください。

- | | | |
|---------|---------------|--------------------------|
| 人文社会科学部 | 1. 文化創生課程 | 2. 社会経営課程 |
| 教育学部 | 3. 学校教育教員養成課程 | 4. 養護教諭養成課程 |
| 医学部 | 5. 医学科 | |
| | 保健学科 6. 看護学専攻 | 7. 放射線技術科学専攻 8. 検査技術科学専攻 |
| | 9. 理学療法学専攻 | 10. 作業療法学専攻 |
| 理工学部 | 11. 数物科学科 | 12. 物質創成化学科 13. 地球環境防災学科 |
| | 14. 電子情報工学科 | 15. 機械科学科 16. 自然エネルギー学科 |
| 農学生命科学部 | 17. 生物学科 | 18. 分子生命科学科 19. 食料資源学科 |
| | 20. 国際園芸農学科 | 21. 地域環境工学科 |

問2 現在の職業（業種）をお知らせください。

- | | | | | |
|------------------|-------------------|-----------------------|------------------|--------|
| 1. 農業・林業 | 2. 漁業 | 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 | 4. 建設業 | 5. 製造業 |
| 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7. 情報通信業 | 8. 運輸業、郵便業 | 9. 卸売業、小売業(店員含む) | |
| 10. 金融業、保険業 | 11. 不動産業、物品賃貸業 | 12. 学術研究、専門・技術サービス業 | | |
| 13. 宿泊業、飲食サービス業 | 14. 生活関連サービス業、娯楽業 | 15. 教育、学習支援業 | | |
| 16. 医療、福祉 | 17. 複合サービス事業 | 18. サービス業(他に分類されないもの) | | |
| 19. 公務 | 20. アルバイト・フリーター | 21. 無職・家事手伝い | 22. その他 () | |

問3 就職・進学先は、入学時に希望していた進路と一致しますか。

- | |
|--------------------|
| 5：希望どおり |
| 4：大体希望どおり |
| 3：希望どおりではないが満足している |
| 2：希望どおりではなく満足していない |
| 1：希望する進路がなかった |

II 在学中の弘前大学での教育や学生支援についてお聞きします。

問4 教育内容に、全体として満足でしたか。

- 5：満足だった
4：どちらかといえば満足だった
3：一概に言えない
2：どちらかといえば不満足だった
1：不満足だった

問5 学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

- 5：十分だった
4：不足していたが学習や研究はできた
3：一概に言えない
2：不十分で学習や研究がやりにくかった
1：不十分で学習や研究ができなかった

問6 課外活動に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

- 5：十分だった
4：不足していたが課外活動はできた
3：一概に言えない
2：不十分で課外活動がやりにくかった
1：不十分で課外活動ができなかった

問7 就職活動への支援は十分でしたか。

- 5：十分だった
4：不足していたが就職活動に問題はなかった
3：一概に言えない
2：不十分で就職活動に苦労した
1：不十分で就職活動ができなかった

III 学生生活で感じたこと、身についたと思うことについてお聞きします。

問8 弘前大学では、次の①から④に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げています。それらは身に付いたと思われませんか。

該当する数字（5.身に付いた 4.どちらかといえば身に付いた 3.一概に言えない 2.どちらかといえば身に付かなかった 1.身に付かなかった）に○をつけてください。

- ①学際的な教養と高度な専門性
5 - 4 - 3 - 2 - 1
②学術的観点から自然や社会を見通す力
5 - 4 - 3 - 2 - 1
③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力
5 - 4 - 3 - 2 - 1
④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力
5 - 4 - 3 - 2 - 1

問9 教養教育科目についてお聞きします。

教養教育科目の目的は、「主体的・能動的学修への転換」、「文理融合教育による多面的な視点や思考法の獲得」、「国際共通語としての英語能力の獲得」、「地域志向性（地域が持つ強みや課題の理解、課題解決への意欲等）の涵養」、「国際性（異文化理解、多文化共生等）の涵養」でしたが、それらは身に付いたと思われませんか。

次の①から⑤について、該当する数字（5.身に付いた 4.どちらかといえば身に付いた 3.一概に言えない 2.どちらかといえば身に付かなかった 1.身に付かなかった）に○をつけてください。

- ①主体的・能動的学修態度 5 - 4 - 3 - 2 - 1
②多面的な視点や思考法 5 - 4 - 3 - 2 - 1
③国際共通語としての英語能力 5 - 4 - 3 - 2 - 1
④地域志向性 5 - 4 - 3 - 2 - 1
⑤国際性 5 - 4 - 3 - 2 - 1

問 10 特に仕事に関わることで、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

次の①から④について、該当する数字（5. 非常に役に立っている 4. 役に立っている 3. 一概に言えない 2. あまり役に立っていない 1. 役に立っていない）に○をつけてください。

- | |
|---|
| ①学際的な教養と高度な専門性
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ②学術的観点から自然や社会を見通す力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |

問 11 仕事以外の日常生活の中で、弘前大学で学んだことや、大学での経験が役に立っていると感じますか。

次の①から④について、該当する数字（5. 非常に役に立っている 4. 役に立っている 3. 一概に言えない 2. あまり役に立っていない 1. 役に立っていない）に○をつけてください。

- | |
|---|
| ①学際的な教養と高度な専門性
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ②学術的観点から自然や社会を見通す力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |
| ④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力
5 - 4 - 3 - 2 - 1 |

IV 在学生のため、今後の弘前大学の教育や学生支援に必要と思われることをお聞かせください。

問 12 今後どのような力を育成する教育の充実が望ましいと思われますか。（○はいくつでも可）

1. 専門的知識・技能
2. 基礎的知識・技能
3. 情報収集力
4. 論理的思考力
5. コミュニケーション力
6. 自己管理力
7. 周囲（他者）へ配慮する力
8. 倫理観
9. 社会的責任等の態度・志向性
10. 課題探求能力
11. 問題解決力
12. その他（ ）

問 13 問 12 以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。

（○はいくつでも可）

1. 部活・サークル活動（スポーツ中心）
2. 部活・サークル活動（文化・研究中心）
3. クラス担任制度
4. 研究室・ゼミナールの活動
5. キャリア教育
6. インターンシップ
7. ボランティア活動
8. 地域貢献活動
9. 海外留学
10. アルバイト
11. その他（ ）

問 14 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいと思いますか。

ひとつだけ選んでください。

1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
4. その他のことで学ぶ機会（ ）
5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
6. その他（ ）

問 15 上記以外で、弘前大学における教育や学生支援サービスをより良いものにしていくために、ご意見がありましたらお聞かせください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

